(日刊中無休刊) 大正八年一月十二日 THE KEIJO NIPPO 第四千五十七號 (明治三十九年九月十八日第三種郵便物認可) (一)

京城日報

本紙定價 一部參錢 壹箇月七十五錢▲郵稅 參箇月前金貳圓▲六箇月前金 壹箇年同拾圓▲郵券代用二割增
廣告料金 五號十五字詰一行一圓五錢▲特別二圓▲二號七字詰同二圓▲四號九字詰同一圓五十錢同六號十七字詰一圓五
發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 編輯用 六千九番 營業用 六千九番

一月十一日夕刊 (朝夕併せて八頁)

◇講和會議は斷くして 日英米佛伊は五名の代表者を

倫敦來電＝講和會議の議事開始は一月十三日にて當日は聯合國各主班代表者間に於て意見の交換を爲すべく會議の編成組織及び順序に關して意見の一致を圖ることゝし第一回目の會議は多分十八日頃開かるべく當日は中歐諸國と國交斷絶を爲したる各國代表者出席し各國より同會議に派遣すべき代表者の人員數を決定的に取極めらるべし信憑すべき筋より聞知する所に依れば佛蘭西英國日本米國伊太利五箇國は各五名の代表者を出席せしむべく佛國は首相クレマンソー氏及び其他內閣員是に任命せらるべくフオッシュ元帥は聯合國の一致的希望に依り軍事問題に關して意見を開陳すべく特に招待せらるべし尚ほ同會議に白耳義塞耳維希臘羅馬尼葡萄牙は各三名の代表者を出し同時に單に敵國と外交關係を斷ちたるのみの國家は各二名の代表者を出席せしむることゝなるべしと（東京特電）

◇各國既に同意見

巴里來電＝米國大統領ウイルソン氏は七日ハウス大佐と長時間會談を遂げたるが一書記官は語つて曰くウイルソン氏は米國の首席代表者として講和會議に出席することゝなるべし尤も氏の出席すると否とは今日迄さして重大なる意義を有するものに非ず何となれば總ての問題は既に各國間に意見の一致を見たればなり（東京特電）

◇政府過激軍對峙 伯林依然混亂狀態

其筋着電＝伯林一月七日迄の狀態は依然混亂を極めつゝあり、取引銀行其他重なる商務所は總て閉鎖し政府側軍隊と過激派側軍隊とは相對峙しつゝあるが未だ決定的爭鬪開始さるゝに至らず過激派軍隊は伯林郊外に在る兵器庫を襲撃し庫內の武器彈藥を掠奪して之を自派各隊に分配し以て武裝を整へつゝあり。衛戍諸隊は一般に政府側に立ち各工場の勞働者は過激派に與したる模樣あり。兩者の兵力は政府側約二十萬過激派側六萬と稱せらる、過激派は實力に於て政府を顚覆し得ざるべきも革命以來露國過激派政府の援助を受け最近に於ても過激主義宣傳の爲め資金として二千萬馬克を莫斯科政府より受領し目下其資金に依り活動しつゝありとの事なり（東京特電）

◇ス團政府軍內亂 兩派兵士防禦工事施行

倫敦來電＝伯林にてはスパルタカス團と政府軍との間に內亂起り無政府狀態となり勞働者入り亂れて戰ひ機關銃の聲盛んに聞ゆ有力なる新聞社及びウオルフ通信社も極端派の手に歸したり尚六日發伯林來報に據れば同日宰相官邸の會議にて國民委員軍事會議は政府黨の軍隊の手にてスパルタカス團を一掃す可き決議を爲し兩派の兵士はウイルヘルム街にて百米突の間隔を置き防禦工事を施しつゝあり（桑港電報）

◇リープクネヒトス團脫退か

桑港來電＝ミユンヘンよりの報道に依れば伯林は全く無政府狀態にありと尚ほ伯林より來れる諸報道を綜合するに勞働者は市街に於いて戰鬪しつゝありスパルタカス團は各所に保壘を築きたり。リープクネヒトは個人としてスパルタカス團を去らんとしつゝあり尚市民數百名は市外に避難しつゝあり（東京特電）

◇將來の運命奈何 形勢混沌逆睹し難し

巴里來電＝伯林は依然として內亂熄まず獨逸革命の運命は今週中に於て決定せらるべき形勢なり佛紙プチ、パリジヤン伯林通信員の報道に依れば伯林は到る處恐怖すべき市街戰の修羅場と化し婦女子に至る迄スパルタカス團に與し機關砲其他軍需品の運搬に從事し且女子にして自ら銃器或は爆彈を携へて戰鬪に從ふ者少からず全市街に亘りて戰鬪狀態にあるが東部國防軍は遂に衝突擊に移るの止むなきに至りたりと即ち目下の局形勢の推移は混沌として逆睹し難きものありと（東京特電）

◇中央要部占領さる

伯林電報に曰く伯林中央主要部は占領せられたりと五日以後の消息無きも重大なる事件進行し居るや明かなり（倫敦電報）

◇三頭執政官挂冠 ＝今回の騷動原因＝

伯林よりの所報に曰くスパルタカス團のクーデターに依り多數社會黨の三頭執政官エベルト、シヤイデマン、ランツベルグは挂冠せり今回の騷動を惹起したる原因は露國より出でたる金を以てスパルタカス團の武裝を整へたりとの噂ある伯林警視總監アイヒホルンの免職並にエルベルトが獨逸の對露外交關係を絶ちし事等なり尚ほアイヒホルンは免職を懼れず依然警視總監の職を執行しつゝあり（倫敦電報）

◇巴威政府宣言

巴威政府の宣言に曰く巴威は一共和國にして且つ獨逸合衆國の一聯邦なり又巴威には一般投票に依り選擧されたる單一代議院を置く代議士は二十歲以上の全市民の數に應じ割當てる可しと（アムステルダム電報）

◇トロツキー獨裁官

トロツキーはレニンを逮捕し獨裁官となれりと（倫敦電報）

◇西伯利鐵道管理問題 ＝日本政府の管理說＝

西伯利鐵道管理問題に就ては聯合國間に交涉中なるが露國再興まで日本は浦鹽より滿洲里に至る本線と長春より哈爾賓に至る支線とを管理するに至るべしとの說あり（北京特電）

◇植民地法律案 今期議會に提出さるべき

第四十一議會の協贊を經可く提出さるべき植民地關係の法律案左の如し

一、樺太に於ける地方行政に關する件
一、明治四十五年六月法律第二十三號中改正に關する件
一、朝鮮總督府醫院及び濟生醫院特別會計改正に關する件
一、朝鮮輕便鐵道補助法中改正の件
一、臺灣及び內地の司法共通に關する件

右の中樺太に關する分は同島の地方自治制實施を促し且つ同島石炭の封鎖を解除せんとするものにして、朝鮮に關する分は總督府醫院濟生院の會計法を物價騰貴の爲め改正し補助金四十萬圓を七十一萬圓に改めんとするもの及び從來輕便鐵道の補助は年六分の利廻りに達する程度にて不文法に依り支給し來りたるを正式の法令に改めんとするにあり更に臺灣に關する分は同島の司法官の在職年數を內地に於ける大審院、控訴院の判檢事資格年限に加算し得る事とし尚辯護士の職務を兩地共通ならしめんとするにありと（東京特電）

◇西伯利經濟援助 日本赤十字社の救濟事業活動

西伯利經濟援助委員會長目賀田種太郎男の談に曰く米國のスチーブンス氏が三億弗を携へて西伯利に赴き種々計畫しつゝありとの說を爲す者あるも同氏は鐵道其他の改良事業に當るを任務と爲し居るものなれば之等の風說は

▲取るに足らず 又米國赤十字社の活動を傳ふるものあるも右は日本赤十字社と組織を異にし窮民救助其他汎き範圍に於て行動し日本赤十字社も出來得る範圍內にて救濟事業に努め居れり西伯利經濟援助委員會亦交通其他運輸上の保障を充分ならしむる等着々奏功し居れり近來西伯利の醫藥缺乏に對しては全力を注ぎて補給に努め從貝加爾、齊多方面の醫藥補給を特に急ぎ居れり又同地方中には赤痢腸窒扶斯、猩紅熱流行し物資缺乏と共に慘狀夥しくオムスク方面にも虎列拉流行し醫藥の

▲補給を我國に仰ぎ極力其希望に副へつゝあれば同方面にては住民漸次好感情を惹起しつゝあり露國赤十字社の申し込める醫藥補給の內談に對しても夫々準備を整へつゝあり、尚我援助委員會にては目下西伯利全般に亘りての產業復興を研究中なれど遠からず具體的のものとなりて實現さる可し（東京特電）

◇高齡者優遇 長谷川總督其他

畏き邊にては高齡者優遇の思召を以て御慣例に依り本年七十歲に達したる朝鮮總督元帥陸軍大將伯爵長谷川好道氏に對し十日御紋章附銀盃並に酒肴料御下賜の御沙汰ありたるが同時に男爵澁澤榮一氏宮內大臣子爵波多野敬直氏其他高齡華族廿四名に對し同樣の御沙汰ありたり（東京特電）

◇定例閣議開會

十日の定例閣議は午前十時より永田町首相官邸に於て開會原首相を始め各大臣出席內外重要政務に就て協議し尚ほ二三事項を決定して正午散會せり（東京特電）

◇中野署長轉任

十一日左の通辭令ありたり（東京特電）

青島守備軍民政署長 中野有光
任關東都督府事務官（二等） 大連民政署長を命ず

◎林野調査會改正

朝鮮林野調査令施行規則中改正の件は十三日官報にて發布のこと、なれるが右は現行朝鮮林野調査令施行規則第五條に依れば府尹又は面長の調査すべき區域は朝鮮林野調査令附則第二項に依り指定したる地域外の民行林野及び緣故者ある國有林野に限定しあるも右指定地域內に在るものと雖も調査及測量の結了に至らざるものは之を府尹又は面長の調査區域に屬せしめ其の調査及び測量を完了せしむるの必要を認めたるに依るものなり

◎金融組合業務監督規程改正

金融組合業務監督規程中改正の件は十三日官報にて發布即日より施行のことゝなれるが右は市街地を區域とする金融組合の一組合員に對する貸付及手形割引の最高限度及村落を區域とする金融組合の商工業用其他產業に必要なる資金の一組合員に對する最高限度を高むる必要あるに依るものなりと

◎英藏券借替

英國政府の本邦に於て發行せる同國大藏省證券八千萬圓は來る二十日を以て償還期限となすも今回協調の上借り替ふる事となりたる旨其筋に入電ありたり

◎昨年養蠶成績 更に一層の努力を要す

昨年朝鮮全道養蠶狀況に就き當局者の語る處に依れば養蠶戶數は春蠶三十二萬八千四百五十一戶夏蠶二萬四千八百五十二戶秋蠶七萬八千四百五十九戶にして前年に比し春蠶五萬七千二百九十一戶（二割一分）夏蠶二百六十三戶（一分一厘）秋蠶五千六百八十八戶（七分八厘）を增加せり

▲蠶種掃立枚數は新品種五萬一千百十二枚內地種四十八百七十六枚合計五十四萬三千百三十五枚を算し蠶產額に於ては新品種一萬六千五百七十一石內地種十萬三千六百四十八石在來種八百五十石合計十二萬一千六十九石にして前年に比し蠶種總掃立枚數に於て九萬八千四百五枚（二割二分一厘）總蠶產額に於て二萬三千八百八十四石（二割四分六厘）の增加を示せり今之を養蠶期節別に說明すれば春蠶は昨年は冬期に於ける寒氣酷烈なりしと蠶兒掃立後降雨多く爲めに氣溫低く桑葉不足の地方ありしも槪して

▲良好なる成績を得たり蠶兒掃立は前年に比し二割七分三厘蠶產額は二割五分九厘の增加なり又夏蠶に於ては昨年中は一般に降雨多く氣候適順ならず加ふるに桑葉亦潤澤ならざる傾向ありしも尚蠶種の掃立枚數は前年に比し七分五厘產繭額は一割二分一厘の增加を示せり次に秋蠶は夏蠶期に引續き降雨多く氣候亦順調ならざりしと桑不足との爲め一般養蠶者をして多少掃立てを手控へしめたるも尚掃立枚數に於て前年に於て二割一分三厘の增加を示せり之を要するに昨年中の養蠶成績は天候槪ね不順にして一般に桑葉の不足を來したる傾向ありしも當局者の指導宜しきを得たると一面

▲當業者の周到なる注意とに依り相當なる成績を得たると同時に繭價亦昨年に引續き高値を持續したる爲養蠶者の收益に比し約三割を增加し農家經濟を裨益したる所少からず然れども一般に養蠶技術未だ全からず殊に本年初めて飼育したる新品種の如きは往々不良のものあり尚ほ一面養蠶普及の趨勢を見るに養蠶戶數は逐年增加の狀況を示しつゝ、ありしも農家戶數に對する割合は全道平均一割二分四厘にして比較的養蠶の普及せる江原道平安南道平安北道に於ても尚約二割に過ぎず而も一戶當り產繭額は春夏秋蠶を通じ三斗六升九合にして其收入は昨年の如く

▲繭價高騰せる年に於ても尚ほ二十六七圓の程度に在り將來養蠶をして最も有力なる農家の副業たらしむる爲め一般養蠶戶數の增加に更に一段の努力を加へざるべからず

◎植民地と言論機關（四）

元中樞院書記官長 中外新論社社長 小松綠

夫から共和思想であるが今迄亞米利加や佛蘭西の共和政治振りを見て來たものは如何なる國にでも實行せらるゝものと誤解して支那に共和政治を行はうとして失敗し現に露西亞でも共和政治を行はんとして國家の瓦解を來してゐる是れは日本人より見れば最もよい

▲實物教訓で 共和政體が決して東洋の國體には適當しないものであつて結局亡國の一手段に過ぎぬことを目前に見得たのであるから我國人中に此の思想を起すものがある筈が無い。又支那人露西亞人のやうに無謀な考へを持つものは亂臣賊子であるから充分なる取締處分を加へなければならぬのであるが我國民の大和魂を有する限り三千年來金甌無缺の皇室を戴く限り一二人の亂心賊子が出たとても國家の基礎を動かすに足らぬから少しも恐るゝに足らぬのである。終りに一言して置きたいのは議

で無い事實である夫は英國の如き

▲言論自由の 國に於ては一人の社會黨、無政府黨、虛無黨に屬するものが出ないといふこと、言論自由の絶無であるそして政府が最も危險思想撲滅の爲めに酷刑を加へた露西亞に於て虛無黨社會黨、無政府黨が續出したといふ事實である。此の事實は大いに識者の參考に供するに足ると思ふ しかしこゝに注意す可きは單に言論の自由とか或は壓迫とか言ふ直接原因のみでなく人智が進步してゐるのと否と社會の狀態が幼稚であるのと否といふとが危險思想の發生に影響するのであるから窮極するところ不健全なる思想を社會から一掃せんとするには先づ以て

▲人文の發達 を計るのが急務である。しかして健全なる人文の發達を計るべき唯一とは言はぬが尤も緊要なる要素は即ち言論機關である言論機關の責任も亦重且つ大と言はざるを得ない。（談話、東京支局＝終）

◎鐵道借欵進捗 岩佐理事北行

鮮銀興銀臺銀三行と支那政府との間に豫備契約の成立し居る吉會鐵道借欵滿蒙支六鐵道借欵の本契約締結交涉は舊臘來北京に於て三銀行の代理者と支那政府との間に進行中なりしが略了解を得るに至りしに付興銀理事岩佐藏氏は最近銀行團の代表として北京に赴き既に著京の上正式交涉を繼けつゝある由なるが其の成立は愈近かるべきか尚ほ調印成りたる上は支那政府發行の金貨公債を銀行團に於て引受くるの形式を執るに至るべし

◎漁業稅增收

大正三年以降に於ける漁業稅の趨勢を聞くに大正三年は人員一萬五千六百二十二人稅額九萬三千三百六十二圓同五年は人員一萬七千九百二十一人稅額九萬六千八百七圓にて又大正七年の人員は二萬三千二百二〇五人此稅額十萬五千二百九十三圓にして歐洲戰亂前即ち大正二年に於ける人員一萬二千二百九十六人稅額七萬一千六百六圓に對比し累計著しき增加を示せり 右は戰亂に由る一般經濟界の好況に伴なひ漁獲物の需要を增加し近年內地に移出せらるゝもの漸次多きを加へ相俟て漁獲物の市價を騰貴せしめ延いて斯業の盛況を呈するに至りしに因るものなりと

◎鮮銀の對外策 主として北進

朝鮮銀行にては旣報の如く行員の銓衡を終らば本年中に紐育支店の新設を行ひ更に時期を見て倫敦にも開店の豫定なるが南支印度方面には現に上海に一店を有する以上各種の關係上漢口の如きは當然開店の必要ある由なれど臺灣銀行との間に於ける了解上南進策は茲當分執らざるもの、如し唯西伯利地方は目下情況混沌たれど今後政治的の變革を經て局面一變するに至らば大に金融的活動をなさんとするの意あり結局鮮銀今後の對外活動は紐育倫敦を除けば主として中部支那並に西伯利方面なる如し

◎清津と羅津 羅津開港說不利

清津の築港は水深深く且つ港口廣大にして非常の困難あり相當の設備を加へんとするには二三千萬圓の巨費を要するより數年來世上に於て羅津灣を北鮮の根據地とし之れに北滿を連鎖すべしとの說有力にありと稱する者ありたるため筋に清津築港說は幾分影を薄めしやの觀あるが確かなる筋に付聞く所によれば羅津灣は港灣としては之れを清津に比し數段良好なれど嚴冬時に結氷するの不利あり更に港灣として申分なしとするも同地を起點として背後を切り拓き豆滿江岸の會寧方面に鐵路を通ぜんとせば山嶽多きため少くも四五千萬圓を要すべし果して然りとせば該費用を清津築港に投ずる方有利なるべし況んや清津は清會線の出發點並に咸北並に間島に於ける物資の吞吐口として現に經濟的基礎の搖ぎなきものあり殆ど內地人の影を見ず又鮮人の一寒村に過ぎざる羅津とは趣きを異にす羅津の北鮮要港說は多く顧みられざるに至り居れりと

◎殘務取扱縮少

元土地調査局職員にして土地調査の殘務取扱ひを命ぜられし者の中前臨時土地調査局事務官高田發丸氏元書記松本穗松氏外約三十名は此程事務終了に付殘務取扱ひを免ぜられたり

◎徵兵適齡者 注意

八年度朝鮮に於て徵兵適齡者（自明治三十一年十二月二日生 至明治三十二年十二月一日生）を有する戶主（本府に於て一樣な構す）は適齡者の本籍地、現住所、職業氏名（戶主との關係、戶主氏名）（前年度之を頭書す）（前に直接國稅納額並に家屋の有無）教育程度履歷の槪要、兩親の有無等を詳記し一月中に本籍地市區町村長に遲滯なく屆出づべし但し戶主屆出を爲すこと能はざるときは家族又は本人より代りて其の屆出を爲すべきものとす

▲戶主に對する注意 適齡者中朝鮮に於ける軍隊に於て身體檢查を受けんとする者は其の本人より居住地附近の部隊長に願出で（一通を認め戶籍謄本若くは抄本を添付するを要す、尚願書式等詳細は各要所に公示し別に十二月以降の朝鮮官報に登載しあり）許可を受けたる者は其の許可書の寫しを添付し本籍地市區町村長に屆出づるものとす但し本籍地に於て受檢する者は此の願屆を要せざるも本籍地市區町村長より檢查を受くる關係上常に現住所を明かに屆出置くものとす尚ほ本年度に於て認定學校在學等（四月一日出願期日以後猶豫に延期す）の故を以て徵集猶豫を出願せんとするものは其の學校長の在學證明書を添付し其の年四月十五日前に本籍地を管轄する聯隊區徵兵官に遲滯なく提出するものとす（期限經過は此の恩典なし）但し其の願書には本籍地市區町村長に前以て提出すべき事町村長の奧書證印を要するを以てのこと適齡者は徵兵上の處分終了迄居住地變更等移動に就き關係官公署に屆出づることを常に留意すること

◎寺洞線附替

滿鐵京城管理局にては現在の平壤寺洞線が平壤より大同江岸に沿うて北上し居れるは勾配其他の關係上不利益なりと認め現在の經過點を約十町餘隔たり居る大同江支流に沿はしめんとの計畫あり目下所要土地の買收並に交換をその向々に交涉中なれば調のひ次第起工すべくその結果哩程等には差異を來さざるべしと

◎公會堂役員會

京城商業會議所にては九日午後二時より公會堂兼用同所事務所新營工事方法其他に關し役員會を開きたるが其の結局工事方法請負契約其他の問題解決するに至らず役員側に相當の專門家もあることゝて此等役員に於て一應目論見材料仕譯見積書等の調査を爲し然る後再び役員會開催の上決定の事となるべし而して既に豫算會議開催の期日も切迫しつゝあることゝて何れ近日中には役員會開會の運びとなるべし

◎學校組合認可

平壤外二名より豫て申請中の全羅北道金堤郡白鷗面に芙蓉學校組合設置の件は一月十日附けを以て許可せられたり

天祐に狃るゝ勿れ

在東京 吐峰生

◇御用始めも濟み、宮中に於ける新年御宴會も終了したれど、世間何となく屠蘇機嫌醒めず。如何に平和來の新年とは云へ、是亦餘りに呑氣な話に候

◇由來我國民は餘りに久しく天佑に浴し過ぎたり、戰へば必ず勝つ、是れ天佑也、國運日に月に伸張す、是れ天佑也。而して歐洲大戰に參加しては十六億餘圓の正貨と、四十億圓の事業計畫が成立を告げたり、是れ亦謂ふ迄も無く天佑に外ならず候

◇然れども天佑づくめの世間が何時迄も續くものにあらず、現に戰後の大反動が思想上、經濟上、刻々我が國民生活を脅威しつゝあるにあらずや、居然たる嫉も成金氣分も好い加減に切り上げざるべからず候

◇正義人道が世界の流行語なるが如く、社會政策とか勞働問題とかは、國內の流行語と相成候。然れども何處を見渡しても平々凡々無ければ、眞劍なる實行家も無し釋迦は宗教の效能を說かず、躬行の抽象論のみ、徹底したる方策も實踐直ちに入世の堂奧を開けり。今の世何ぞ論客の多くして一人の實行的猛士無きや

◇米價愈々騰して株式稍下降の形情を示す、前者は米の供給不充分を語り、後者は豫定の現象に候

◇今議會の大問題は、國民生活の所謂天佑の終滅を示すものに候。國民生活問題、特に米價問題を主位に推す能はず、而して衆議院よりは却つて貴族院の活躍を豫測せられ候。人はパンのみにては活きざれども、然もパン無くしては一日とも活くる能はず、國民の胃の腑を滿たす事、是れ政治の最大要務に候

◇但し米の不足は國民の覺悟と爲政者の政策に依り、之を救治する事至難ならず、たゞ內地が植民地の產米を過分に獲得して、爲めに新附人民の生活を脅威せしむるが如きは、極力愼むを要す、我が朝鮮に於て特に然り。鮮米移入は結構なれど政府は斷じて其程度を誤らざる事肝要に候（一月五日）

◎東條武官東上

總督府附武官東條大佐は海軍省と事務打合せ並に李王世子殿下御婚儀に列席の爲め十一日午前八時四十分南大門驛發列車にて東上

◎平北學校長會同

來る二十日より三日間新義州に於て平北管內公立小學校長公立普通學校長會同並に講習會開催の筈にて總督府より小河原視學官出席の筈なり

人事消息

▲坂出鳴海氏（總督府土木局技師）十一日釜山上陸北行（釜山特電）
▲的木熊太郎氏（朝鮮郵船重役）同上大邱へ（釜山特電）
▲柿原琢郎氏（西大門監獄典獄）監獄視察の爲八日附を以て慶興に出張を命ぜらる
▲大久保七郎氏（總督府專賣課技師）收納監督の爲十一日附を以て忠北、江原、京畿道管內へ出張を命ぜらる
▲清水武紀氏（總督府稅務課技師）試驗事務調査の爲十一日附を以て京畿道管內へ出張を命ぜらる
▲萩原謙石氏（總督府試驗所技手）試驗事務調査の爲十一日附を以て平南北道黃海道へ出張を命ぜらる

八面鋒

◇米國の巨人ルーズヴエルト氏の葬儀は故人の遺意に依り、極めて質素なるスパルタ流に執行し畢りたりといふ、スパルタ流の葬儀なる一語、虛榮虛儀に充てる現在の世界に於ける一大警鐘にあらずや『知從身後見風神』吾人更に哀惜の情に堪へず。

◇目下米國に於てル氏のために國葬追悼會を執行せんとの輿情行はれつゝあり、米人必ずしも金錢のみを崇拜するものにあらず、亦此の一段の好感あり。

◇內地にては女優須磨子を島村抱月の墓に合葬するの是非論などが行はれ居る樣なり、馬鹿の骨頂といふべし。かゝる破廉恥なる思潮が瀰漫しては、遂に近松の心中本を學校の教科書に採用し、目黑の比翼塚を國幣社にするといふ樣な議論の起るやも知るべからず。

◇或る新聞紙、或る雜誌には、島村の未亡人が合葬を拒絕せるを冷酷なりとか同情なしとかほざき居るを見る。合葬を拒絕せる未亡人が冷酷なるか、妻を捨てさせ、子を捨てさせ、恩師に背かせたる女優が冷酷なるか、詮議にも及ばぬ次第ならずや。

◇吾々に廣げられたる湯句の果に背まで一緒にして遣らねばならぬといふ義理は何處に在る。況して然にもつかぬ比翼塚など造り後生を誤るのみならず、直接に遺孤を教育するの上に、至大の悪影響を胎すべきを知らずや。

◇遺孤の教育にいへば、彼の女優が生前に何千圓とかの金を島村の遺族に贈れる由を聞けるが、之れを受納せるや否や聞ならず、而もかゝる筋に對へる金錢は斷然拒絕すべき筈なり。金は貨ふが、合葬だけはいやなりにては、筋が通らずと知るべし。

十二重の方子女王殿下 (十日御參内の御姿)

大戰を物語る砲彈や

英皇帝よりの貴重なる御贈品等 特使宮殿下の御荷物二百個 御整理の上御土産品は夫々御贈呈

御歸朝遊ばされし東伏見宮殿下の御荷物は七日夜赤坂葵町なる御邸に運び入れられたるが八日午前中數名の家從の手にて荷解きされつゝあり數々の御土産品中には

英國皇帝 陛下より、日本皇帝への世に目出なる御贈品を始め彼の大戰の慘事を物語る砲彈や獨逸軍人の軍裝なども取出されて珍らしさうに眺められ居たり家從の一人は語る『御荷物は約二百個で其中には御旅行用の御荷物もありますが御土産品も澤山あります八日午前から大勢で荷ほどきをして居りますが整理するに一兩日掛ります から其上で

御覽に入 るべきものは御覽に入れた上、陛下を始め夫れ夫れに御贈り遊ばされることでせう未だ私共には何の御沙汰はありませんが御土産品の御贈りは兩三日後と存じます』(東京)

我航空界の發達を……

佛國航空團十五日東京著 誠意を以て歡待すべく準備す

◇聯合軍の情誼により佛國より派遣されたるもの◇

佛蘭西より今回本邦へ派遣さるゝ航空隊の第一團は既に上海著同地より日本郵船會社汽船山城丸に搭乘長崎門司を經て十四日神戸に到著し同夜九時神戸發列車にて十

五日午後零時十五分東京著の豫 定なり又第二團は一月十五日上海著の筈なるが著京期は未定なりと尚ほ該航空團は事務所を東京驛ホテルに置き隊員は同ホテル及び築地精養軒に分宿する豫定なり此の第一團は團長フオール大佐以下將校十七名准士官以下二十四名第二團は將校以下十名にして今回來朝の佛國航空團は全く聯合軍の情誼に依り佛國陸軍より派遣されたるものにして我陸軍にては是れに依り航空界の發達を期待するものなれば一行に對しては誠心誠意是を歡待すべく既に臨時航空術練習委員會を組織して着々其準備を爲し特に今回來朝の聯合軍勇士に對し滿足を以て出來得る限り目的を貫徹せんと努力しつゝあり(東京電話)

東京横濱間に無線電話が採用される?

◇來年迄に實施

最近東京横濱間の通信は一層頻繁となり殊に電話は十八回線が間斷なく使用しても通話は迅速に行かず通話者より絶えず苦情が起るので當局に於ても◇切に増設の必要を感じてゐたが豫算の都合上遽に回線を増設することも出來ないので種々苦心の結果京濱間は比較的近距離なるを幸ひ無線電話を採用することゝなり過般來之が實地調査を經今回愈々公衆通話に供する計畫を立て大正八年度中にはその實施を見るに至るであらうと云ふ而して完全に無線電話機を設置して實際の◇試驗に著手するのは來る三四月の交になる豫定である右に就いて横濱中央電話局長は曰く『昨年の七月京濱間の無線電話の試驗を秘密裡に行つたことがあつたがその時の試驗は初め横濱港内に碇泊してゐる船舶と横濱電話局との間に試みたので何れも明瞭に聞き取る事が出來た以上の好成績を擧げ大成功であつたからその後遞信省に於て之れが實施に就き研究中で

スパルタ流に、簡素に

偉人ルーズヴルト氏の遺志によりて 國民追悼祭は葬儀後擧行か

前大統領ルーズヴエルト氏の葬儀は國葬の禮を以てせざるべからずとの說あるに對し大尉アーチボールド・ルーズヴエルト氏は語つて曰く『國民追悼祭は何れ葬儀後紐育及華盛頓に行ふこと・ならん八日の葬儀はル氏の遺志に依り殆どスパルタ流に極めて質素に行ふ筈なり自邸に於ける初次の祈禱會には唯親族のみ參列し翌日午後十二時四十五分執行の教會祈禱會にも音樂も頌辭も棺側附添人も生花も一切廢止し棺は自邸の使用人が擔ひ行く筈なり』(オイスター・ベー九日發東京電報)

▽『貴女の高名なる良人の死に……』

ウイルソン氏の吊電=佛伊國境からロ夫人に

ローズヴエルト夫人は六日夜佛伊國境のマグネ發の日附けにて大統領ウイルソン氏より次の弔電を接手せり『貴女の高名なる良人の死に對する予が衷心よりの同情を受け給へ右死去の報道は痛く予を激動せしめたり』其他各方面及び各階級よりの弔電五百通を接手せり國旗は

飛行機ル氏邸に月桂樹を投下

凡て半旗に掲げられ陸軍飛行機數隻は絶えず前大統領の遺骸を安置せるセガモアー丘の上空を飛翔し居れり同飛行機は時々地上を掠めロ氏邸宅附近の樅林に月桂樹を投下せり(同東京電報)

杜翁の墓に詣で

未亡人を訪れて昔を語りたい 前の渡歐からはや十三年 廿六日出發歐洲に行く徳富蘆花氏語る

既報來る廿六日愈世界見物の途に上るべき文壇の耆宿蘆花徳富健次郎氏を訪ふ年を重ぬる事五十有三歳、然も猶ほ頑健壯者を凌ぐの概ある氏は呵々大笑しつゝ渡歐の目的を語る『勿論大した目的がある譯ではなく、赤毛布とブロークンイングリシュを唯一の頼りに一廻り廻つて來るまでゞすよ、歐米漫遊と云ふ事を思ひ付いたのは丁度去年の紀元節でゞ、もうかれこれ一年近くになるが

◇閑と時を 得ずの譯の次第でね、しかし第一回の渡歐の時より既に十三年は過ぎてゐる、何の跡から路傍の石まで悉く變らぬものはあるまい、この前の時は自分一人だつた爲め、何から何まで三等づくめであつたが、今度は然うも行かない

◇船を一等にし、短い滯在はホテル、長い滯在は下宿と云ふ風に極めた、私の一番希望して居る事は獨逸と露西亞の訪問で、露西亞では杜翁の墓に詣で、未亡人を訪ねて昔を語りたいと思つてゐる、外には別に會ひたいと思ふ人はないイエルサレムに行けばベルグソンも來てるだらうが私は

◇今更哲學 を語らずもがなである、處が旅費だが、これは明ッ放しに云へば『新春』の印稅等があるから、大した困難はなからうと思ふ、この前の時は八百二十圓の金を懷中して行つたのが足りなくて本野子爵に借りて歸つた、そんな經驗もあるから何うにかやる積りである』と。猶

◇愛子夫人 は兩三日前から風邪の氣味で寢てゐるが、出發に差支る程ではないと(東京)

あるから近々の中に之れが發表を見るであらうと思ふ(横濱)

神奈川……大事件か

極秘に附せらる

神奈川縣警察部にては四日以來署員總掛りにて活動を開始し六日夜深更自動車六臺にて有力なる人々十數名を召喚し何事をか長時間に亘り取調べたり事件の内容は極秘に附せられ居るも今後横濱にも波及す可き模樣あり(東京特電)

常陸丸船員は

三月中旬 横濱に歸著

獨逸ブランデンブルグ俘虜收容所に在りし常陸丸乘組員は十二月十二日釋放せられ十四日倫敦著日本大使館郵船支店の保護を受け一月上旬伊豫丸にて歸國の途に就き三月中旬横濱著の旨宮崎三等機關士より長崎縣南松浦郡福江村賀久回氏に宛て電報ありたり(長崎電報)

鎌倉圓覺寺

藥師堂=全燒す

由緒ある二百年前の建物鎌倉山の内圓覺寺境内塔頭佛日庵所屬藥師堂より八日午前十時發火し藥師堂全部及び本尊を燒失十一時半鎭火せり同寺には一町餘隔たり居たる爲延燒を免れたり同堂は二百年前の建立にして由緒最も深きものなり原因は同堂に宿泊し圓覺寺に參禪し居る後藤某の火氣の不始末より也(鎌倉)

大相撲初日

十二日と決定

東京大相撲初日は雨天の爲延期となりしが愈十二日と決定せり(東京特電)

鴨江岸の馬賊

大集團二百餘名横行の噂

舊臘下旬二百餘名より成る馬賊の大團は國境安東縣民衆堡大橋濟を西方に向つて通過したりとの事なるが右は舊に馬賊に內通せる廉を以て目下同地公署に留置取調中なる保甲長、是永成等が奪回せん爲めなりとの風說盛んなれば通溝駐在の守備隊は晝夜嚴戒中にて警戒に任じつゝあれども同地人民の恐怖甚だしく現に去月廿六日夕平安北道江界郡高山面内に避難し來り我憲兵に於て相當保護を加へ尚ほ江岸一帶を嚴重に警戒中なりと

新學期開始

京城中學校及び京城高等女學校にては十一日より夫々第三新學期を開始し當日午前九時より始業式を擧行し

李王職後樂會

野獸狩 =一般方略=

既報十二日の日曜を利用して京畿道楊州郡(非)城附近の帝釋山一帶にかけて大々的野獸狩を催して一日の清遊を試みようと云ふ事になつた李王職後樂會の會員閔長官國分次官を始め數十名の一行は防寒服裝に各自握り飯の袋を肩に獵銃や棍棒を携へて十一日午後一時五十分南大門驛發列車にて議政府驛に向かつて勇ましく出發した此の野獸狩の一般方略を示すと

▲勢子軍 總指揮官李、權藤兩事務官 勢子班長森川、角田、片渕、河部、本田、李鍾九、黑木及勢子班

▲東軍(赤色) 園木、古川外十六人

▲西軍(黄色) 寺尾、李仁永外十五人

▲南軍(白色) 竹內、李謙聖外十五人

▲狩獵軍 總指揮官 末松事務官、金技師 狩獵班長末松事務官、下郡山、山田、勢子班長齋藤、江尻外監守部補

▲兵站部 川瀬、井上、中西、緒方

▲輸送班 岡本、阿部

連絡船變更

十二日は博愛丸

十日朝出帆の筈なりし聯絡船高麗丸は渡上風波の爲め缺航したるを以て聯絡船臨時變更せられ壹岐丸は十一日朝解纜し博愛丸は十二日朝出帆することゝなれり尚ほ右の結果十二日釜山入港聯絡船は臨時取消されたり(釜山特電)

愈十二日午前九時より於梅の家

京城日報主催 **全鮮歌留多大會**

選手歡迎縱覽隨意

明日に迫つた歌留多戰

練習更に熟度を加ふ 地方選手轡を並べて出場 首尾好く群雄を薙ぎ倒して覇を全鮮に稱ふる者は果して誰

我社主催全鮮歌留多大會は愈十二日午前九時より梅の家樓上にて花々しく開催せられる、時日の切迫につれ市内かさゝぎ、みよしの、美矢飛、貫、斗、二葉の各會出場選手の練習戰は益々熟度を加へ死ら

▽火の出る 如きものあり十日夜の如き各會とも深更まで手を鳴らしに耽り殊に龍山鐵道軍の二十六名は主將稻葉の指揮にて凄じき猛練習戰を擧行せりとの情報あり一方地方軍の狀況はと見るに大邱よりは同地一流の

▽女流選手 たる石井夫人出場すべく同時に新進の猛者に氏及び小頭氏夫妻又長驅京城の牙營を衝くべく十一日夜龍山に入る旨稻葉氏の許へ入電あり又大田よりは德得氏の率ゆる一隊も出場し更に沙里院よりは

▽彌次將軍 として有名な品川氏等の出場申し込みもあれば當日の梅の家樓上は宛ら全鮮の猛者集るの觀あるべく競技の壯烈察するに餘りあり知らず首尾よく群雄を屠り盡して覇を全鮮の歌留多界に稱ふる者は果して誰ぞ選手諸君奮へ〱

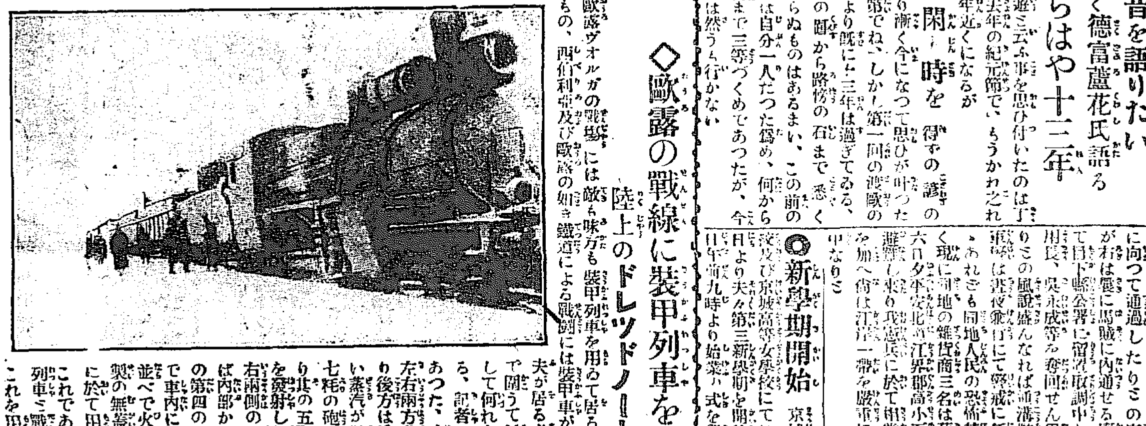
競技會

先鞭は我社

朝鮮の歌留多界も年一年隆昌となり今や內地の其を凌駕せん許りになつたが、朝鮮に於て始めて多人數集團の競技會が開かれたのは去る明治四十三年正月の事である主催者は我社であるが折柄歌留多界の勃興の

▽機運に向 つて居た矢先とて當日の會合は異常の盛況を呈し大成功の裡に終了した即ち我社は朝鮮に於ける競技會の先鞭をつけたもので是が導火線となり歌留多界は愈々益々隆昌となると同時に札に對するや

▽眞に隼の 如き有力なる選手が此處彼處に輩出したのである四十四年には我社京城支局の主催で全鮮歌留多大會を擧行したが後は久しく中絶して居たが近時各方面の同好者中朝鮮歌留多界の爲め我社の奮起を希望する者多く茲に又復競技會を主催する事になつたのである



◇歐露の戰線に裝甲列車を視る

陸上のドレッドノート

從軍記者 金谷眞

歐露ヴオルガの戰場には敵も味方も裝甲列車を用ゐて居る、露兵はカッペル兵團に於て使用中のもの、西伯利亞及び歐露の如き鐵道による戰鬪には裝甲車が最も活動する、列車は先づ石炭車の火夫が居る處から石炭を積む箱の兩側を厚分の鐵板で圍うて居る、更にその後方には四輛の車を連結して何れも外部を鐵板で蔽ひ內部に砂を詰めて居る、記者の視た其の第一の箱には野砲を搭載してあつた、砲を載せた處は車の上部で上からは前方左右兩方共廻轉の自由を有しその下は彈藥室となり後方は兵士の家となつて居た、家には勿論暖かい蒸汽が通つてゐる、更に第二車にはマクレ式三七粍の砲を載せて車の後部より射擊する裝置となり其の五發宛の射擊を連續すれば一分間に百廿發を發射し得る裝置であつた、次ぎに第三の車は左右兩側の上部に長方形の窓を穿ち窓の鐵板を外せば內部から步兵の銃眼となる裝置であつた、最後の第四の車は六挺のコリト式機關銃を積んだもので車內に銃を載せる木造の臺を設けた右三銃室を並べて火蓋を切るの設備であつた、車は亞米利加製の無蓋貨車を改造したものであつたが現下歐露に於て用ゐらるゝ陸上のドレッドノート艦は正にこれである、今夏日本軍ウスリー線で小さな裝甲列車と戰つた、ウフア正面では敵も味方も盛んにこれを用ゐて居る(十二月二日ウフアにて)

酒が騰る

二十日から實行 升につき五錢

京城酒商組合では十日夜協議の結果來る二十日から又復大樽一挺について三圓小樽一挺について一圓五十錢瓶詰一箱について二圓方の各値上げを斷行する事になつた是で大樽は一挺四十五圓內外となり小賣りは正宗一升一圓三十五錢、(五錢上がり)同瓶詰は一圓五十錢になる譯だ値上げの理由は內地に酒が尠いと云ふ事がその第一、第二は瓶なぞの容器、包裝材料、工賃が騰貴したのがグッとこたへたのであると左なきだに取つては米價騰貴以上の打擊であるが大體に於て品源と云ふのであるから何うせ新酒の出廻る四五月頃にならねば折合ふまいと當業者は語つて居る尚內地では釀造元に於て二圓乃至二圓五十錢の値上げを發表したが朝鮮は運賃稅關などの關係上前記の通り大樽一挺につき三圓方値上げする事になつたのだと云ふ

質商總會

京城質商組合總會は十日午後二時より黄金町清華亭にて開かれたるが取締梅木氏宮田馬場氏の諸報告あり次に今春の總會に牧山代議士を經て質商取締法改正案を提出する事を決議し同六時より新年宴會を催せり

圍碁研究會設立披露會

圍碁三段山平壽、宮田傳兩氏は今回永樂町二丁目三十八番地に圍碁研究會を設立十二日正午より同所に於て研究會開設披露の爲圍碁大會を催す由なるが會費一圓五十錢飛入勝手なりと

撫順特信

▲金融機關設置の議

右炭の撫順は斷然其局面を展開し[illegible]色めるやに見受けられ候ら奧地牛入あり該計畫を評して曰く土地と醉地に對する位置其他の點より考ふるに將來大に刮目に價すべきものなくんばあらず[illegible]して不必要なるり、現在正隆並に安東の兩銀行支店を設置せるあれ[illegible]經濟の發展を阻害し撫順財界の安全を破壞するものならずんばあらず撫順としては今運に新金融機關[illegible]

▲些の野心を勿挾

是れ一應道理の様に聞へると共に若干首肯するに足るものありて事[illegible]當り當事者に向ひ此の苦言を呈するは正に該銀行創立の曉に於て健實なる發展を希望せる者の言として[illegible]實なる發展をなさしむべき大責任あるを自覺し決して該事件に對しては個人の野望熱心を起すべから[illegible]房事業は隆盛を來し可申又大連商人のなすに任せつゝありし特產物は撫順人士の手によりて商取引[illegible]

大阪跡電末著中三十一圓八十五錢より七十九錢と辿り八十錢と引先三十四圓ドタに寄付三圓九十九錢と押せしも買人氣集りしず々上運び二十一錢と撥ね十七八錢を採み二十錢臺硬の股會を告げたり

九錢	四圓丁度	〆一錢	一錢	二錢	四錢
五錢	六錢	三錢	四錢	六錢	五錢
四錢	三錢	四錢	二節	〆五錢	八錢
九錢	八錢	九錢	八錢	七錢	六錢
七錢	七錢	八錢	三節	十錢	二錢
三錢	四錢	二錢	四錢	五錢	[illegible]

仁川米豆取引所

十一日の三月限

前場 [illegible] 二十四圓丁度 二十四圓二十錢 [illegible]

演藝案內

京城本町 電話五七八 壽座 一月十一日より當館 義士の家中監交便開直營演藝俱樂部 第一 笑劇[illegible] 第二 [illegible] 第三 笑劇[illegible]竹梅 第四 人情劇[illegible] 第五『大魔術』 第六 笑劇[illegible]

活動寫眞常設館 有樂館 [illegible]

ラジウム礦業 [illegible] 馬 全二卷

大活劇 幽靈船 [illegible]

人情劇 黄金の夜 全五卷 [illegible]

本町一丁目 電話一〇五〇 壽館 [illegible]

京山愛三大一座 [illegible] 黄金の[illegible]

大活劇 箱根靈驗躄の仇討 [illegible]

戀の暗礁 全五卷 [illegible]

新派悲劇 つなぎ舟 全四卷 [illegible]

京城明治町 電話二六〇 浪花館 [illegible] 落語 [illegible]

櫻井町 電話八七二 大正館 [illegible]

活劇 赤自動車怪室 [illegible]

舊劇 秋父大八郎 全四卷 [illegible]

新派悲劇 薄き緣 全二卷 [illegible]

本町五丁目 電話一三二八 文樂座 [illegible]

告 佐賀縣人 本月十六日午後五時ヨリ花月樓ニ於テ新年宴會相催候間[illegible]御來會被成下度此段得貴意候也 大正八年一月十一日 佐賀鄉友會幹事

溫陽溫泉、高等旅館向貸家 階上客間 六室 階下客間 四室 附屬部室 四室 [illegible] 忠南 株式會社溫陽溫泉

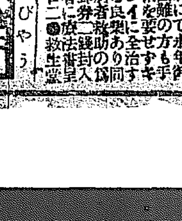
父 江馬儀本朝午前八時四十五分養生相不叶死去仕候間辱知諸君に謹告仕候也 追而葬儀は明十二日午後二時自宅出棺龍山興國寺に於て施行仕候 男 吉川皎喜 親戚代 永井道太郎 友人 鳥飼善二 濱本佐之助 總代 重原秀雄 伊藤槇雄 津田光藏

禮廻りや新年會の飲み過ぎ喰ひ過ぎにはソレ直ぐ胃活を用ひ玉へ 本舖 大阪 東京 [illegible]

お竹 [illegible] 如 [illegible] 川門藥商會

無代進呈 一新堂藥院 東京本郷[illegible] 電話小石川二三四四番

梅毒淋病 [illegible]



るいれき 病にて永年御困難の方も手術を要せずキレイに全治する良藥あり同病者救助の爲め郵券二錢封入御申越あれば療法書呈す 東京芝高輪北町廿二 救生堂

……もよらず其の他各地に比し甚だ遜……存候

▲眞の金融機關を……さるに至らしむべく左すれば地方……なる經濟は思ひも寄らずと……

のなるべくと存じ候、此の意味に於て設立者たるもの創設者たるものは十二分の努力をなすと共に……

して特産物の撫順と相成可申現に日東洋行の撫順(?)油房事業……助を與ふるものなるべく存候

京城日報主催　氷上滑走大會

會場漢江人道橋下、期日詳細追而發表

形式教育の弊(下)

平壤高等普通學校長　田中玄黃氏談

此の見易き道理を知りながら然も餘り形式的なる所以のものは一面大に同情すべきものがあるそは制度の然らしむる所で一教師が一學級五六十名の生徒を取扱ひ一校長が十二乃至十二以上の學級を統督するに於ては勢ひ規律的ならざるを得ないのである然るにその規律的なる所が組織的であり系統的である所からその外形の整備せるに眩惑し遂に沒頭し何からなにまで細に入り微に亘り規則を設けることのみ是れ事とし教育をして器械的ならしめんとして居る見よ幾百の教授法幾千の訓練規定誠にその學校を飾る花ではあるが其實績が如何なる程度迄擧げられてあるかは疑ふべき所である甚だしきは自己の理想として作り上げたる規則の實行さへ覺束ないのである固より規律的なる器械的教授訓練は校長教員の方から見ると簡單にして取扱ひ易い五月蠅いけれども樂であるけれども潑溂たる生氣ある生徒の內的生活とは沒交渉であることを思はねばならぬ生徒は仕方なしに學校の命令は奉ずるがしかし是れは生徒の精神から奉ずるのではない學校は學校先生は先生生徒は生徒で個々別々である故に一度校門を出れば學校を顧みず教師を侮蔑するに至るのであるこれ一に今日の形式的教育の結果である

されば吾人教育者は此の形式的教育を打破し常に生徒の內的生活に接觸し互に温かき情を以て結びつけ緊張せる不斷の努力と注意とを以て彼の元氣と活動とを指導し彼等自らをして各々個性に適應する知識と經驗とを得せしめなければならぬ而してその內的生活の接觸に高潮する時金石皆透る底の處に於て彼等の全生命を支配する權威ある或る何物かを打込まねばならぬ何物とは精神である物に長短あり人に能不能あるは皆天賦の然らしむる所である然るに今の教育は無理やりに調和的に渡らせしめんとする恰も老人の盆栽いぢりに同じい故に教師も生徒も相當の努力と時間とを費して居て猶且出來上つたものは平々凡々ではないか曰ば普通教育は平凡教育なり偉人傑士の教育に非ずと誠に然りだ昔より偉人傑士の教育とて特種のものあるに非ずだ、たゞ吾人の欲する所は短きは襷に用ひよ長きは帶にせよとのことだ襷は襷として帶は帶として各充分の用を果さしめるよう教育すればよろしい帶には短し襷には長しとて持ちあぐんでゐるのが今日の教育の結果である今後の社會は生活といふ大敵を控へて居ることは自他共に痛切に感じて居ることではないか教育はその實際に觸れねばならぬ決して閑人の閑事業たるを許さぬ今後の教育は形式的教育を打破することが第一の急務である

輸送中に河へ　凍ついた白豆三千俵　解氷季までは何うする事も出來ぬ

東京邊で隱元豆と稱して女子供に美せらる、間島產の白豆が輸送中豆滿江に凍り着いて其まゝ解氷季まで放棄すること、なつた椿事がある、十二月二十一日のこと豆滿江が將に結氷せんとし其兩岸に堅氷鎖したる中流約二間許りは凍結するに至らず輸出入貨物は前日來より兩岸に堆積してあつた所當日同渡船場の下流が俄に凍結し初めたので中流の水は之れに遮られ兩岸氷上に一時横溢した爲め遂に堆積貨物に浸水し三千袋の白豆が水に浸り其儘氷上に結著すると云ふ意外の故障が持上つた此損害は約一萬五千圓と外に諸雜貨品の損害千圓を算したのである然るに結氷した白豆を氷から取放すには價額以上の費用を要することありて結局現場に拋棄するの已むなきこと、なつたが其損害は荷主に歸すべきものか將た又運搬業者の負擔に屬するものか新年に入つても尚問題中である(間島)

目出度く越年して　めでたく春を迎へし金融界(晉州)　新春の經濟狀態

歲末は米價漸落の形勢と船腹不足の結果滯貨夥しかりしため自然移出向き資金の需要は緩漫の裡に越年し移入方面は歲末決濟に要する資金は例の如く繁忙を極めたる新春と共に米價昂騰の氣勢を示せる結果異例の繁忙を極めつゝあり現在預金支店帳尻左の如し

(貸)三五四六四七　(預)三九四一二四

滿洲の諸工事　二千二百萬圓

大正七年四月より十二日に至る滿鐵會社の諸工事中主なるものは鞍山站製鐵所、大連機關庫、雞冠山機關庫倉庫、大連埠頭事務所及び大連奉天及び其他沿線に於ける社宅、本社用度課事務所、奉天貸事務所、大連中央試驗所實驗室、蘇家屯木材防腐工場及び遼陽工場增築、長春發電所擴張等にして此等の經費約二千三百萬圓にして大正六年度の一千萬圓に比し二倍以上の增加を示したるが此の內譯は前年度よりの繰越二百五十萬圓鐵道九百萬圓土木建築費一千萬圓工事費增金五十萬圓にして猶本年度內に支拂はるべき工費二百萬圓なりと(大連)

山東に手を　擴ぐべき東省實業會社　人選愈々確定す

東拓會社の分身たる東省實業會社の山東發展は屢報の如く愈前安東銀行奉天支店長たりし弘岡半次郎氏を派遣すべく決定せり、而して同氏着任の上にて事業經營の方法形式等は具體的決定を見るべく更に進んでは山東鐵道沿線より濟南府迄其の步を進むべき方針なりと(奉天)

鞍山製鐵所火入

昨年來時局の爲め遲延し居たる滿鐵鞍山站製鐵所火入式は諸般の準備整頓せるを以て多分一月廿日乃至二月十一日に行はるべしと(大連)

讀者は此記事を如何に看るか　可憐の兵と鬼の如き郵便局員

◇長春局窓口の出來事◇

零下二十五度の針を刺す樣な冷い風に砂の樣な雪が交じつて居騷機嫌の廻繕者を脅かす二日の郵頭長春郵便本局へ二つ星のある肩章をつけた一人の兵士が來て係の窓口へ小包を差出して託送を頼んだ處が係員は未だ正月の雜煮を祝はなかつたセイか無愛想に其れを取り上げ眼鏡越しに兵士を一瞥して『之れに何が這入つて居るか』と横柄に尋ねた、兵士は『ハイ煙草と菓子とそれから……』と言葉を續けようとすると係員の顏には時ならぬ稻光りが閃いて『待て!』と一聲…そして『君は煙草は禁制品であると云ふ事を知らないか苟くも帝國の軍人として而も二年兵として貴は禁制品で送れないと云ふ事位を知らないか!僕も國家の軍人として……』捲し立てる兵士は『ハイッ』と云つたきり上官の訓示でも聞く樣に不動の姿勢をとる。そして『それは畏くも

陛下より御下賜

ありしものでムザ〳〵と費して仕舞ふのは餘り勿體ない爲め國許へ送らうと思ふたのであります』とする事は眼鏡先生の大喝は再び來つた『有難い御下賜品なれば尙更の事である、君はそれを沒收せらる、事は不敬と心得ぬか、ソレのみならず多額の罰金を取られても宜いか!』と口角に泡が飛んだ、そして小包はくる〳〵と解かれた、見ると御紋章の付いた二十本入位の卷煙一個それも

半ば手がついて

居るらしく上から細き紙で卷かれてある、其外に小さな菓子が一個と手拭と繪葉書がある、眼鏡先生は煙を無雜作に兵士の面前へ出し乍ら『此菓子も御下賜品か』兵士は『ハイ菓子も手拭も御下賜品であります』と云ひながら眼鏡先生を恨めしさうに眺めた、そして『今度だけは免して置くから』この最後の一句を聞き三十錢の小包料を差出して立歸つた眼鏡先生は後を見送りながら『沒收してやつても宜いのだが

特別の恩典で免し

てやつた』と同僚の一人を顧みた係員としては夫が當然の事ではあらうが恩賜の餘光を郷里の家族に分かたんとした兵士の心を酌めばソコに云ひ知れぬ優しみを胸の何處かに宿すべき筈であるのに平素支那人等を叱り飛ばすのと同じ態度で怒鳴り付けたのは正月の雜煮の祝が少かつた爲めに滿公等迄改まつて挨拶する新春の長閑さを此の先生だけは味はふ事が出來なかつた爲めであらうか(長春)

讀者文藝(募集)

(種類)	(題)	(〆切)
▼小品文▲	『冬』十行以內	十日
▼俳　諧▲	『福壽草』	十五日
▼な　ぞ▲	朝鮮とかけて	二十日
▲一口噺▲	時事に關すること	廿五日
▲物は付▲	『面白いものは』	三十日

賞　一等(一人)一圓の書籍券　秀逸(二名)五十錢同上

蘭商殺しの兇行地が其の銅山　滿鮮の鑛業經營

南滿洲大興合名會社と

南滿洲大興合名會社々長飯田延太郎氏は土木鑛山に關する專門家兩三名外數名を伴なひて奉天に來り同會社支店樓上に入り一泊の上南行せるが主要目的地を視察の上約一週間後奉天に來り滯在の上歸るべき豫定なりと而して同氏の再來滯奉中を期し張巡閱使とも或る事業經營に對し會見打合せをなすべく兎に角同會社は遠からず南滿に於て一の新事業を經營すべき計畫を進めつゝあるが如しといふ尙飯田氏は今回朝鮮にて一二銅山を經營する事となりたる由にて其の一は彼の蘭商殺し一件にて有名なる始興驛附近の都野川が兇行を選ふしたる山が其の銅山なりと又一は大田驛附近にして從來土人が細掘式に一寸手を着けたる事ありたる山の由なるが兩方共相當の價値ある銅山なりと(奉天)

一番ゴクゴクかぜねつ藥
アンチピリン丸　蛇印
▲特長 ◇最新高貴藥の配伍 ◇絕對に副作用なし ◇胃中に溶解し易し
▲主效 ■感冒・ネツ ■頭痛・腹痛 ■インフルエンザ ■リウマチス、オコリ
▲藥價 十錢、十五錢 廿五錢、五十錢
本舖 大阪 東京 丹平商會　賣捌は全國各藥店

ね小便と小便近き人へ
全快者の禮狀が毎日毎日來る
新發見の療法あり今回人助けの爲ハガキで申込の方へ無代進上す
東京市京橋區築地町　救世院　電話京橋三六九九

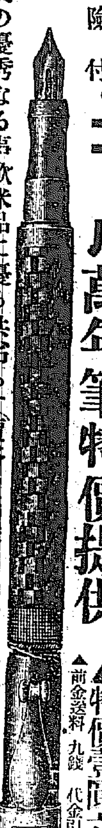
月やく
月やくとまり月經不順の爲食物胸につかへ時々嘔吐を催し腰足痛み下腹部張り逆上し頭重く顏色青白く心配の方は……
月經專門藥　鍾球發行所　東京市四谷信濃町電車停留場前　大阪北區曾根崎上壹丁目四番地　森田屋

壹千五百組限り　上等毛布　二枚一組一圓五十錢
東京市日本橋區本石町一丁目吳服問屋開谷商店にて前記上等品質色毛布の處分投賣を始めたが品の善き割に直段の安い事は平素信用ある同店一流の長所にて決して他店の模倣の出來ぬ處也而も二枚つゞき一組乙號只の二圓五十錢甲號三圓五十錢特別上製品四圓三十錢白毛布も四圓卅錢と云ふ破天荒の大見切をなし且同店七週年の紀念として〆ッキでなき自然十八金色指輪を一組の注文毎に一個宛の無代進呈をなすと云ふ間に希望者は賣切にならぬ內ハガキで申込ば送料なども實費で送ると

京城西小門町一二番地
田中丸病院
院長 醫學士 田中丸治平
副院長 醫師 上野和夫
電話八八五番
【入院隨意】普通病室隔離病室の設備あり

GOSPEL 男女 強壯劑 ゴスペール
陰萎にゴスペール本劑は肉體の營養を强健ならしめ生殖器の作用を……
適應症 神經衰弱性陰萎精神的 陰萎衰弱性射精・早漏・夢精・遺精
發賣 東京市下谷區長者町 竹島製劑所 特約 東京兩國米澤町二 吉田眞珠堂

七日ツケタラ鏡ヲごらん色白くなるゲンソ液　小壜二十錢　德用四十錢



正十四金保險付　ゴール萬年筆特價提供
品質の優秀なる舶歐米品に優る共劣らず價格の底廉なる事に他比類なし而かも構造は自動インキ吸入式にして安全インキ止の装置あり亦筆輕妙。體裁高雅眞に是理想的萬年筆なりと誇言して憚らず官公吏及新進事務家諸子は用ひて事務能率の增進を計らるべし學生諸君は採りて以て貴重なる時間と勞力の節約に供せらるべし敢て薦む
▲特價壹圓六拾錢 ▲前金送料九錢 代金引換二十錢
▲特約販賣希望の人士は有利御相談申候
發賣元 東京市京橋區弓町十七番地 福田商店 電話京橋一六五一番 振替東京二〇〇〇七番

仁川期米

▲十一日後場

▲中限二節三十二圓八十五錢三節八十錢四節七十九錢八十錢平均値八十錢

▲先限一節三十四圓丁度二圓九十

平均値段　一節　二節　三節　四節

美の素
クラブ白粉
一番高尙で美しい艷の出る
お化粧の順序
クラブ洗粉　クラブクリーム　クラブ白粉　ぼたんばけ　水ばけ　ぬれタオル　クラブ粉白粉　クラブ頰紅
此のクラブ白粉は
日本名物クラブ洗粉本店所屬の內外の學者技術家達が協力研究の結果發明致しました最新式の一等白粉で、美容と衞生上他に類のない特長を具へ、附きが良く香ひが床しい上に、何とも云へない高尙な美しい艷が出ます近來大都會の御婦人間では、洗粉ばかりでなく白粉もクラブに限るといふので、非常な人氣でございます。
お孃樣!
白粉もクラブになさいまし……クラブ白粉は皆樣のお氣に召して居ます

美人

商況

東京株式特電
十日後場 引値 九日との比較

東株 / 同新 / 商船 / 同新 / 郵船 / 同新 / 東鐵 / 同汽 / 東紡 / 鐘紡 / 富士紡 / 横濱取引 / 日石油 / 新高製糖 / 北海炭礦 / 滿鐵 / 第二新 / 東拓 / 同 [illegible]

東京現株中値
十日正午中値

東株 / 朝鮮銀行 / 同新 / 南滿鐵道 / 第一新株 / 第二新株 / 南滿製糖 / 朝鮮製糖 / 滿洲製粉 / 京城電氣 / 朝鮮瓦斯 / 同新 / 商船 / 同新 / 郵船 / 同新 / 鐘紡 / 同新 / 東拓 / 朝鮮殖産 [illegible]

東京期米特電
十日後場 高値 三十八圓四十 / 安値 三十八圓丁 / 止め 三十八圓十九錢 / 前日比 九錢安

大阪株式特電
九日後場
宇治川水 / 京阪電鐵 / 東洋紡績 / 合同紡績 / 攝津紡績 / 岸上新株 / 東洋製鐵 / 大阪商船 / 同上新株 / 郵船 / 同上新株 / 歐洲米穀 / 東京株式 / 大阪株式 / 同新株 / 日糖 [illegible]

大阪期米特電
十一日前場 寄付 三十七圓六十一錢 / 高値 三十七圓七十三錢 / 安値 三十七圓六十一錢 / 止め 三十七圓六十九錢

兵庫期米特電
十一日前場 寄付 三十七圓八十八錢 / 高値 三十八圓丁度 / 安値 三十七圓八十八錢 / 止め 三十七圓九十六錢

下關期米特電
十一日前場 寄付 / 高値 / 安値 / 止め [illegible]

雜報

正米賣物薄
正米持所は各自少なからぬ移出商米の注文に掘ぎり尚本月一杯は之が引渡しに追はるゝ有樣にて之に對する原料の買附を要する事なれば各々恰好品を狙ひ居りて益々賣物の多からぬありさ雖一體が賣物の不足に最近へ近頃天候の不順續きに出荷...

賣物は日々減少
なり阻害せられ賣物は日々減少の氣味也併し定期市場等にて買人の附値安く從つて一般人氣も軟弱傾向にありさ雖荷主は品薄を見透し兎角高張り居れる爲め値段の折合ひ困難にて捗々しく商談運ばず相場は持合ひ居れり

麥粉は軟弱
海外輸出激減の結果昨今聊か生産過剩の姿となり從つて荷動きも不活潑なるを以て人氣軟弱に傾きつゝあるが何分原料小麥の高値なると正米高等にて市場の下落を促がす迄に至らず相場は矢張滿洲粉の五圓見當を維持せるが眼先多少の安構へなり

皮革類ヂリ安
皮革類は昨臘一時品薄にて各種共一齊に引締まり模樣なりしも其後船腹の緩和に連れ米國品の輸入漸く多く一方需要は殆ど商談杜絶し居れるより在荷の次第に嵩み諸品引弛み來れると共に追々手持の賣急ぎ氣分を現はすに至りたり米國ベニス二百四十八錢クロム革一等品八十五錢次品七十五錢見當となれり下げは尠きも眼先著しき更にヂリヂリ下歩調を辿らん傾向なり

清酒愈々値上
清酒の値上げに付ては十日夜同業組合會を開きたるが協議の結果大樽三圓(中樽一圓五十錢)瓶詰一箱二圓小賣一升に付五錢方引上げ來る二十日以降より實行する事に決せり從來の…

瓶詰以上の値上
…瓶詰は容器材料高きの影響一層甚しきかにて以上の値上げを見たるも…

砂糖は強硬
砂糖は新春早々にて引續き閑散を呈し在荷又潤澤なり雖既報の如く各製糖會社の強硬なる採算上地場相場の割安なる爲め此處間買側の意嚮頗る強く相場も更に引締まりて十錢高の眼先一二歩調にて…

幾分の値下
…下げの値を見る事となるべく…近來在荷拂底の爲高し…

瓜糖稍強硬
瓜糖に於ける糖業者のトラスト成立以後三ケ月にて徴散の踪定なりしも…十錢高…

礦油不引合
礦油は未だ產地の手合見せず…

下關相場
朝鮮米は軟弱…

各地商況
○木浦米況 九日
○大邱米況 十日
…

釜山市場 十一日
…

十錢方引締の模樣
…

京城正米市場
天候不良の爲め…

仁川正米
…

生魚市場
▲京城日丸市場 …

仁川期米
十一日前場 (寄高後瓦落)
…
先三十四圓〇五錢さ十二錢高 …

仁川米豆取引所仲買人 今村覺次郎 電話長三六八番

市場雜觀
…

仲買店 電話二六二番

汽船株
…

北濱たより
…

仁川取引所 十一日の三月限
…

買物ある軟派も安値
…

大阪一百丁以上の暴落を演じ日曜見越の利喰急に意外の騰落
…

冊六番角力
毛谷村六助 一百十一席 桃川桂玉口演 浪上義三郎速記

鍋井新十郎は一人の賊を肩に擔ひ投付けるこ、驚いたのは四人の盜賊共『ヤア此奴、何處から湧いたか、こんでもねえ眞似をしやアがる、ソレ此奴から先へ殺してしまへ』こ四人一緒に斬つてかゝるを、心得たりと一足跡へ飛退つて新十郎、刀の柄へ手がかゝるこ拔く手も見せず一人を袈裟掛に斬つて落し、今一人を胴より二ッに斬つて落しまする、途端に典膳に於ても遅なる大刀を拔くより早く一人の腦天から鼻柱へかけて斬下す、殘る一人の賊は驚いて逃ようこする處へ、跳りかゝつて新十郎、典膳の兩人、忽ち其處へ斬つて落し、血振ひなして一刀を取つて突立た、其の有樣を見て彼の親父が漸う胸撫で下し、新十郎の前へ來て兩手を簇かへ『親』何れの旦那樣か存じませんが、お蔭樣で助かりました、御禮の申しやうもございません、有難う存じます、旦那樣方はお怪我をなされはいたしませんか『新』イヤ別に我等は怪我もいたさんが、さて〳〵危い處であつた、お前達は何うして斯樣な目に出會つたか『親』ハイ、私は大津に居りまする者で、大津屋嘉兵衞と申しまして、娘を伴れて今度讃岐の金比羅樣へ參りました處が、娘が足を痛めて…

今が此處へ通りかゝつたのも觀世音の利益であらう、拙者が同道いたすに依つて安心をして一緒に來さつしやい『嘉』有難う存じます、お蔭樣で安心をいたしました』こ是より共に摩耶の觀音へ參詣して主從三人厚く禮を述べまして、その翌日此處を下つて嘉兵衞が『是から旦那樣は何處へお出になりますか』『新』拙者は京都へ參る』『嘉』左樣なら幸ひ、何うか御同道を願ひます、是非手前方へ御立寄を願ひたうございます』こ茲で一同打作れまして、あれから大阪へ出ましたが、未だその時分は大阪は餘り開けませんから、泉州の堺は名代の港で大層繁昌いたしまする、

大阪は別に見る處もない、あれから京都へ出でまして、來て見ると却々大家でございまして、此の旦那方のお蔭で命拾ひをした、命の大恩人こ、家内一同の者が新十郎典膳を下にも置かぬばかり大切に待遇まする、是から日々都の町を見物いたし、夜に大津屋嘉兵衞方へ立歸つて寢泊りをいたす、或る日のこと、大津屋の主人が『旦那樣、此の町は大層武藝が流行ます、二三年前までは此の先に劍術の先生がありましたが、其のお方が餘所へお抱へになりましたので、今では當地へ武藝者と云つてございません、一ッ手前が失禮ながら道場を造つて差上げまする、から云ふのも如何でございますが、當所にお止りになつて、武術の指南をなされましては如何でございますか』こ頼りに勸めまするから、新十郎考へて『新』典膳いますか』乃で…お前こ俺とは今まで始終一緒に往來いたしたが、それより俺は一人で歩くが方が結句氣樂で宜い、それに就て御身は此處に止まつて、嘉兵衞があれほど云ふものだによつて武術の指南をいたしたが宜からう』こ茲で嘉兵衞の勸めに依りまして、典膳は大津の町へ道場を開くことになりました、新十郎は是から一人こなつて關東を一こ廻り廻つて、來春は又當所へ立ち歸るこいふので、主人及び家内の者に暇ひ、典膳へも別れを告げて大津を發足いたしました。

群山港の壯觀
◇入港船十三隻に及ぶ◇

米穀輸移出の旺盛期なる群山港頭の昨今は之れが積取り汽船の出入頻繁を極め殊に本年は平和の影響もありて船繰益々順調となり例年の如く出穀期に際しては米穀商業者は船腹不足の嘆聲を洩し互に船腹の爭奪に腐心し船舶扱店は其の御當配分に苦心するの狀況なりしも本年は各汽船の出入頻繁を極め反つて船舶扱店の積荷蒐集に苦心するの狀況なるが去る八日の如きは米穀積取りの爲め群山港に繋泊せる五六百噸以上千二三百噸以下の汽船十三隻に達し群山港開闢以來の壯觀なりし(群山)

牛乳
京城東四軒町
朝鮮牛乳 御用 岡野牧場 電話一〇六九番

安東縣近事
▲林木商新年會 安東縣材木商組合に於ては十一日午後六時より料亭スミレに於て定時總會を開き引續き新年宴會を催したり
▲氷滑會協議會 安東縣スケート愛好者は來る二月二日の交を期し鴨綠江に於て大會開催の筈に付十一日午後六時より民團役所に於て第二回の協議會を開きたり
▲柔劍術寒稽古 安東警務署に於ては恒例により十日より向ふ三週間毎日午前は十一時より午後は三時より柔道及び擊劍の寒稽古をなしつゝあり
▲空前の暖氣 安東新義州間は一昨年よりの暖氣を加へ新義州の如きは零下三十四度に降下したるが七日よりの暖氣に加はり鴨綠江の結氷龜裂を見るに到れり

十一月十二日
(舊十一月十一日)(日曜日)
▲子▲佛滅▲北▲天赦日 ▲虛▲一白▲さつき…
▼一白 注意に注意を加ふべき日
▲二黑 頼まれ迷惑のことある日
▲三碧 進んで利益を得べき日也
▲四綠 喜びごとのあるべき日也
▲五黃 用心して暮すべき日なり
▲六白 花やかな愉快なる日なり
▲七赤 賑やかなる嬉しき日なり
▼八白 除り乘出さぬが好き日也
▲九紫 寸進尺退の日なり
起業談緣談金談移轉旅行凡て一切吉 ほか

MITSUWA PERFUMED HAIR OIL.
This is an ideal hair oil indispensable for men and women. It bases upon the famous Mitsuwa Camellia Oil, which is widely acknowledged as matchless for the hair, combined with the best perfumes. It comes in three kinds; violet, lily and rose. The oil p[illegible]ctes a healthy growth and lustre of hair and prevents dandruff. The user will find the dressing of hair a daily pleasure. Price 35Sen per bottle.

ミツワ椿油に馥郁たる芳香を配伍せる
ミツワ香油
本邦人の毛髮に適せる理想的のミツワ椿油に、品質優良なる芳香料を加味せる本品は、リリー、ヴァイオレット、ローズの三種類があつて、皆從來の香油に優つたものである、毛髮の衞生に適し、榮澄を良くし、美髮の目的に叶ひ、馥郁たる芳香は實に清爽の感…理想香油である。
定價 一瓶 金參拾五錢 内地以外は關税運賃を加ふ
(リリー ヴァイオレット ローズ)

MITSUWA BRILLIANTINE.
Modern science has brought us such an excellent hair oil as "Mitsuwa Brilliantine." It bases upon the famous Mitsuwa Camellia Oil, which is matchless for the hair health, combined with the best perfume by a special process. It nourishes the beauty of the hair and maintains its vitality, lustre and colour. Also it removes dandruff, stops scalp itching and prevents hair from falling. Prices 30 Sen and 50 Sen.

ミツワ椿油を基礎こしたる光澤芳香油
ミツワブリリアンチン
本品はミツワ椿油を基礎こし、之に品質優秀香氣温雅の香水を配合したるもので、男子の頭髮を分くるこき又婦人束髮の際、本品を服用して用ふるこ、更に毛髮の榮澄を良くし、其の色澤を漆黑艶美ならしめ、而も芳香馥郁で自から爽快の感を與ふる模範的美髮料である。
定價 大壜 金五拾錢 小壜 金參拾錢 内地以外は關税運賃を加ふ

MITSUWA COSMETIQUE.
Mitsuwa Cosmetic is made by experts through a special process from carefully selected Mitsuwa Camellia Oil. It contains no grease nor injurious substances to the hair. Moreover an exquisite fragrance is blended in it. It possesses all the essential qualities which improves and nourishes the beauty of the hair and maintains its vitality, lustre and colour. Price 20 Sen.

ミツワ椿油を基礎こしたる改良鬢附油
ミツワ固煉油
本品は最良無比の毛髮油こして定評ある新鮮純粹なるミツワ椿油を基礎こし、油脂專攻の學者が最新の科學に據り研究案出せる特殊新案の方法を以て之を硬化せしめ、温雅なる芳香料を加へたるものである、本品を在來のコスメチック或は鬢附油に代用するこ、毫も毛髮を汚さず尚折れ毛裂毛を生ずる憂ひ更になく毛髮の發育を助け榮澄を良くし、其の色澤を漆黑艶麗ならしめ、容色に一段の美を添ふることを得る實用的美髮料である。
定價 金貳拾錢 内地以外は關税運賃を加ふ

MITSUWA TSUBAKI (CAMELLIA) OIL.
Mitsuwa Tsubaki (Camellia) oil is admittedly the best for the hair. It enhances the natural lustre and strength of the hair, and nourishes it generally. The oil is compressed from the camellia, and through a sanitary process, is bottled absolutely pure. Perfect for toilet. Price 25 Sen, 40 Sen and 70 Sen.

毛髮の衞生に適し其色澤を漆黑艶麗ならしめ食用に供すれば美味にしてオリーブ油に優る
ミツワ椿油
本品は普通の椿油こは全然其の製造法を異にし、新鮮なる椿の實を悉皮膜を去りて冷壓法を以て、些少の熱をも加へずに搾取せるものなるが故に、之を頭髮に用ゆれば毛髮の發育を助け、雲脂の過剩を防ぎ、色澤を艶麗且つ漆黑ならしめ、赤毛白毛に成り易き髮ひを除き、裂け毛折れ毛等を生ずることなく、臭氣を發することなく、漆黑ならしむ…本邦人の毛髮に最も能く適應する理想的完全の毛髮油なり。本品は冷壓法の特殊製造に依るが故に、之を食用に供すれば、普通の椿油の通有性なる苦味臭氣なく、而も美味にしてオリーブ油に優り、食用油こして最も純良比類なき逸品なり。されば揚者に用ゆれば風味輕く、胡麻、榧等の油の比に非ずして味極めて佳良頗る賞美すべき食用油なり。
定價 小壜…金拾五錢 中壜…五勺入…金四拾錢 大壜…一合入…金七拾錢 罐入…五合入…金三圓五拾錢 内地以外は關税運賃を加ふ

朝鮮郵船出帆
▲敦賀行 ▲浦汐行 ▲雄基行 ▲忠清丸 ▲成鏡丸 ▲平壤丸 ▲平安丸 ▲元山雄基線 ▲大阪行 ▲穩城丸 ▲越後丸 ▲關門行 ✕忠清丸 ▲金剛山遊覽便 ▲鬱陵島行 ▲釜山浦項線 ▲濟州島行 ▲昌平丸 ▲東海岸線 ▲釜山麗水線 ▲木浦麗水線 ▲多島海行 ▲木浦行 ▲海州行 ▲鎭南浦行 ▲大連、青島行 江原丸 …
本社 京城南大門通(電話長一九二二)
京城代理店 釜山支店 元山出張所 仁川海岸通 木浦代理店 群山 …
其他各寄港地ニ荷客取扱店

日本郵船出帆
大連、秦皇島行 酒田丸 横濱丸 淡路丸 十一月 …日正午出帆
仁川海岸町二丁目 堀回漕部

共同汽船出帆
阪神直行(關東都督府命令航路) 共同丸 …
仁川代理店 野口商會 京城取次店 河村運送店

尼崎汽船出帆
群山、木浦、下ノ關、大阪行 君が代丸 大有丸 …
仁川海岸通二丁目 髙杉回漕部

五光商會廣告
元山西湖、城津、清津行 門司、宇品、神戸、大阪行 …
大連回漕部(電話二三)

汽車
京釜線(南行) 京釜線(北行) 京義線 湖南線 京元線 仁川線 [illegible]

京城日報

第五版

京城日報　俗論を排す（四）
謬想の三（上）　―軍備制限―

今回の大戰亂に於いて十二分の辛き目を見たる歐洲各邦が、たとひ米國大統領が永久平和の提唱に接せずとも、こゝ十年乃至二十年間に、再び此の慘禍を繰返す如きことは、よもあるまじ。又米國大統領が所謂永久平和なるものも、固より絶對無限の永久にあらずして、成るべく長き期間に亘りて平和の繼續を希望するに止るものと推定すべく此希望は遠き古代より起り、佛教に於ても、基督教に於ても、はた時代々々の學者經綸家等に因りて、屢ば唱へられたるものなるも、今日に及ぶまで未だ事實に現はし得ざるものなるが、今回の如き至慘至烈なる戰爭の苦痛に刺戟せられ、改めて人心の上に萌求し、米國大統領ウイルソン氏の口を假て迸出し、英佛諸政治家をして共鳴せしめたるものにして理想として、希望としては何人も異論あるべき筈のものにあらず我邦に於ては、日清日露兩役の詔勅を拜するも、或は『平和を永遠に克復す』と宣ひ、或は『平和を永遠に維持せんことを期す』と宣ひ、或は『東洋の治安を永遠に維持す』と詔けさせられ或は『東洋全局の平和を維持せしむることを欲す』と詔りたまへる如く、永久平和の理想は、敢て今日に始まりたるにあらざるなり。唯其れ世界の趨勢は遂に之を現實にするの時機を與へざりしのみ。吾人はここに再言す、我國民は決して好戰者にあらず、其の平和を愛求するに於いて、斷じて他の背後に落るものにあらざることを。

永久の平和を期するに就いて、種々の前提條件ありと雖も、先づ何人の眼に映ずるものは、戰爭の道具たる軍備を制限するといふ問題にして、古來理想實現の一大難關たりしものも亦此問題なりき。今ウイルソン氏の發表したる意見を見るに『軍隊は國內の秩序安寧を保つ上の必要と兩立するだけの最小限度のものに縮小す』といふことなるが、此聲言たる學者たり政治家たるウイルソン氏として頗る不似合なる失當の言にして、十七八世紀の國家が、或は特別の事情ありて常に國內の叛亂鎭壓の必要に迫り居る邦國を除くの外、國內の治安秩序を維持するは、法制上自ら其の機關の存するあり、軍隊は畢竟國外に對する防衛たるを以て、好し之を制限し得とするもウイルソン氏の標準は標準とするに足らず、別に對外關係に其の基礎を置かざるべからず。然らば如何なる標準に依りて軍備を制限すべきやといふに、今日まで之に就いて纏まりたる意見を聞きたることなし。曾て第一回海牙平和會議に於て此の問題を提出せられたるが何等の具體的の成案を得ず、有耶無耶の裡に終りたりき。若し領土の面積、海岸線の延長、又は人口を以て基礎標準と爲すべしといはんか。各國皆特異の事情あり、たとひ小國なりとも、自國を防衛するに就いて、比較的優勢なる軍備を要するものもあるべく、又國大なればとて、それほどの軍備を要せざる者もあるべく、現に英國の如きは、飽まで從來の海軍力維持を聲明せるも、其陸軍に就いては、徵兵令を撤廢して之を戰前の常備軍數萬に復歸すべきを揚ひ、又米國の如き海軍の擴張を急要とするも、陸軍は之を要せずといふにあらずや。想ふに佛國の如きは將來歐洲の陸軍國として其國策を遂行するならん。畢竟軍備の標準は其國四圍の環境と事情とに依らざるべからず、共通の標準を求むるが如きは、實際に於て行ひ得べからざることにして、若し強ひて之を求むるならば、現在世界の強大國に於て擁し居る武力を以て其の限度とし、是以上に擴張するを許さずといふの約束ならば、成立し得るならん。即ち海軍に於いては英國の數百萬噸、陸軍に於いては佛國の常備軍百數十萬を一定限度とすることにして、是ならば何國と雖も異議なかるべしと信ず。

昔者支那の三國時代に、蜀の先主が國內に令して酒の醸造を禁止したる事あり。一日樓上より街路を望見するに、醸具を擔つて行く者あり、吏に命じて之を逮捕せしむ。傍に侍したる諧禕(?)が男女相並びて往來するものを指し、其故を問へるに、諧禕は彼れ淫具を持てり、恐らくは姦淫するならんと答へたるに、先主も悟りて、前に逮捕したるものを赦免せりといふの挿話を記憶す。元來兵の凶器たることは何人にも異存のなき所なるも、凶器を儲備すればとて必ずしも凶暴を働くものにあらず。現在の如き不完全なる世界に於て自己防衛のために相當の準備を要することは、改めていふまでもなき次第にして、更に言を進めて之をいへば、國家も亦人類を以て組織するものなる以上は、生存競爭の原則外に超然たるを許さず、競爭は畢竟力の爭ひなり。軍備制限の行はるべからざる、吾人之を斷言せんと欲す。

活動粗食論（三）

陸軍大將男爵　福島安正

國家は壹〔一〕兆である。而して我國は今や年々六十萬の人口が增加しつゝある。斯の如く其の膨脹力の偉大なる

▽我が國の前途 は實に將來の繁榮を示すものであつて、寔に喜ぶ可き現象である。併しながら戰後の世界形勢は、從來とは大いに其の趣きを異にするであらう。經濟上其他に於いて各國の競爭は、將來一層激烈に爲るであらう。茲に於いてか吾人は各國人に對し、總ての競爭に於て充分打ち克ち得る丈の覺悟と準備とがなければならぬ。然らば其の準備は如何。是れ前に述べた山野の跋渉に依りて鍛錬した所の健全なる身體と剛健なる精神とに俟つ外はない。（談話＝東京支局＝終）

我輩が活動粗食論を唱ふるの所以のものは實に爰に在る。世人は一般に粗食活動といつてゐるが、我輩は之を反對に活動粗食といふのである。學理上より見ての滋養物も意に滿たずして食するに於ては何んの效能があらう。活動して而る時に粗食するを要す、是れ我輩の活動粗食論である。而して

▽我輩の希望し 勸奬する所は前述山野の跋渉に在る。國家として雄偉ならしめんには、老幼男女皆此の心を以て心とし、一齊に此の目的に向つて進まなければならぬ。若し國民を擧げて此の活動的精神の涵養に努めなかつたならば、國家の富力は得て望むことは出來ない。然るに世には往々以上と全く反對の傾向を見ることが尠くない。寔に嘆かはしい次第である。凡そ國家興隆の機運を見るに、何れの時と雖も活動粗食に依つて國勢を增し國威を伸暢させぬ國はない。彼の淸朝の興隆した時には、僅に

▽十萬の韃靼兵 を率ゐて遠く露の國境迄も風靡したのである。其の韃靼人は常に粗食に甘んじてゐた羅馬の隆盛であつた時も亦然りである。然るに淸朝も羅馬も共に常勝の喜びに狃れて、豪奢に耽り高貴の物を飾りて以て誇りとし、珍味を食して以て高しとするに至り其結果は遂に國家の衰滅を招くに至つた。人も知る如く羅馬の高貴の食卓には、鶯の舌を供するといふことである。その價の如何に高いとは云へ其肉に

▽幾何の滋養が あるであらう。羅馬は幾時ならずして、北方より起つた蠻族の爲めに、見苦い敗北を招いたが、所謂は自ら作つた穴に陷つたものといつて宜い、西史に羅馬の鶯の舌を食ふに至つて亡ぶるのも、後世の良い戒めである。顧つて我日本帝國の實情は如何。我帝國は進展一方の國であつて、人口の增加亦頗る著るしい。人口の增加は國運の發展を示し人口の增加率減少する

新春詩壇（選外佳作）

歲朝晴雪　清州　金敎喆

餞歲開新曆。春回瑞雪晴。成堆添地勢。剪水費天工。風攪飛花亂。日暄碎玉淸。且欣蝗盡入。有麥慰民情。

龍川　崔處璣

臘前三降白。陽照上正朝。瑞撥隙散。風迎瑞色調。天恩添福澤。民樂占豐饒。勝賞梅傳信。粉枚逸興挑。

成興　韓準錫

元朝逢初霽。瑞靄亘青空。平楚雲含白。扶桑日上紅。開樽迎賀客。擁帶命家僮。一醉同歡笑。時晴樂歲豐。

水原　朴承九

玉龍蟠上日。迎瑞東拜皇。大地平岐路。仁天開盃陽。開闢琉璃界。虛明寶鑑光。神工多變態。高詠且飛觴。

大邱　崔仲度

霽雪呈祥瑞。元辰淑氣多。光添新日月。春入舊山河。萬造奢能玉。蒼生淡可餞。昇平有如此。誰和郢中歌。

英陽　南延卓

一月春期聚。千門霽色新。地開晴玉步。天有散花人。喜兆占年稔。淸暉掩世塵。柴門親擁帶。傷豎賀正賓。

濟州　金亥石

霽色開朝旭。淸時紀歲華。引杯傾柏葉。呵筆寫梅花。魍魎皆逝路。狸狐莫逞邪。纖塵渾不動。四境轉淸佳。

雜誌抄

◇客を喚ぶ秘訣◇

客の心理は可笑なもので、誰もなしに店の大勢で客を迎へて見ろ、足を向けぬ、かえつてものだ。安い品を賣ふ人へ人氣が集まる。茲に注意すべきは店の良い品に眼中になつて居る者は、餘計な金を使ふので品物の値段を上げる事となるが、その反對に段々客が落ちて他の店へ往る事になるのである（商店雜誌）

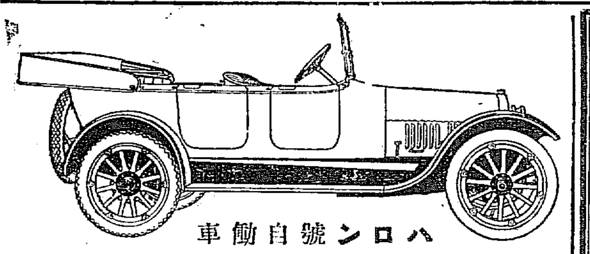
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
發行兼編輯人　奧田直[illegible]
印刷人　小川三之[illegible]

縮刷出來　德富健次郎著
死の蔭に
世界が羨望を出る日、縮刷「死の蔭に」出づ。著者の作品中黒金剛石の目あるものは此れ。夜より生れぬ日なく、死に因らぬ生なし。著者と共に、死の蔭に苦しみ悩みし者にあらずば「新春」の慶に與かる能はじ。
定價金壹圓五拾錢送料八錢
東京京橋區銀座一ノ十五　大江書房發行　振替口座東京二三九四六
賣捌　京城本町一丁目　大阪屋號　振替京城二七三

年甫の期米
一陽來復して人心自から新たなるの時米界の天地に一團の瑞雲漂へり、何ぞや政府の徹底的調節策樹立即ち之れ、新甫の强調は積極硬派が買煽りの惰力而已大勢は既に低落の兆歴然として急轉直下の機蓄し目睫に逼れり矣、今第十三回加盟殘の分と併せ第十三回を組織す、年甫の慶福を爽ふの士夫れ速に來れ
■申込期間一月廿三日迄　■加入金一口參拾圓
日本信託證券部（債券代用不苦）
第十三回　期米賣同氣會
大阪市北區堂島濱通一丁目　電長北九七一番　振大阪四五八八
▲會則說明書贈呈▼

本邦創始　**養鶏講義録**
タダテ鶏の說明書本を差上げますからハガキで至急御申込み下さい
二坪地一雄十雌年收百圓を得　速成卒業者　五拾錢本講義を實驗したる各家秘訣公開　永久指導（會員は）
東京日比谷　大日本養鶏普及會

文學博士澤柳政太郎先生著
縮刷新刊　**孝道**
古は詔して家毎に孝經一本を藏せしめらる今や各學校家庭必ず本書一部を備へざる可らず
孝道は我國民道德の大本なり、若し道德の振興を圖らんとせば必ず孝道より始めざる可らず
布製天金美本全一卷總紙數千七百五十頁　定價金參圓五拾錢　郵税十六錢
東京神田　富山房　振替（五〇一二）



輸入元大連　西川光太郎商店
◇經濟的!!
◇體裁優美
◇器械堅牢
◇燃料少量
◇實用的!!
朝鮮代理店京城永樂町二　榮洋行　電話長一一四七番

有力なる呉服店の後援の許に合資組織に改めたる
京屋染物店
京城本町貳丁目八六番地　長電話一四〇番　振替京城五一九九番
近く信用ある外交員を全鮮各地へ御用伺ひに派遣仕べく候

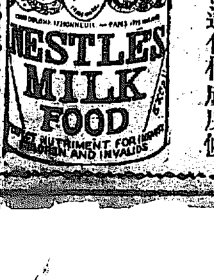
面白くて讀みでがあつて而も非常に安い
新春第一の慰樂は
長篇講談
最新刊　田宮坊太郎　悟道軒圓玉演　30
日蓮記　斯波南叟演　40
中判各五百餘頁　口繪二葉挿圖八十個　正價各四拾八錢
東京本町　振替二四〇番　株式會社　博文館

木下藤吉郎／豊臣秀吉／寛永三馬術／赤穂義士／宮本父子二刀の譽／小金井小次郎／伊達騷動／山中鹿之助／柳生旅日記／由井正雪／岩見武勇傳／笹野名槍傳／柳川庄八／大久保彦左衛門／怪談牡丹燈籠／佐賀の夜櫻／關東七人男／幡隨院長兵衛／天一坊／村井長庵／佐倉宗五郎／文殊九助／堀部安兵衛／羽柴筑前守／紀伊國屋文左衛門／錢屋五兵衛／鼠小僧次郎吉／相馬誠忠録／荒木又右衛門／澁川伴五郎／塚原卜傳／復讐天下茶屋／自來也／石川五右衛門／太閤／加藤清正／一休禪師／豪傑文覺／加賀騷動／水戸黄門漫遊記／甲賀流忍術の勇士／雷電爲右衛門／國定忠次／榛名の梅ケ香／鹽原多助
以上卅八冊既刊

謹賀新年
舊年中は格別の御愛顧を蒙り難有御禮申上候尚今後一層品質本位に努力可致候間倍舊の御引立に預り度偏に奉希候敬具
宮內省御用達
醬油醸造元　千葉縣銚子町
濵口儀兵衛

資本金壹千萬圓
年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般商業金融業務を取扱申候
株式會社　**朝鮮殖産銀行**
京城南大門通一丁目　頭取　三島太郎
電話　長六〇一番　營業四〇九番　振替貯金口座三三番
支店　開城、淸州、忠州、公州、鳥致院、大田、論山、江景、春川、鐵原、江陵、全州、裡里、井邑、金堤、南原、光州、木浦、麗水、筏橋、濟州、晋州、大邱、浦項、金泉、尙州、釜山、馬山、統營、海州、沙里院、平壤、鎭南浦、安州、義州、新義州、博川、宣川、寧邊、元山、咸興、北靑、淸津、鏡城、城津
右の外內地朝鮮滿洲支那各地に爲替取引先有之候

ネッスルミルクフード
小兒、虛弱者及老衰者用强壯營養物肺病患者の福音!!醫師諸氏の御推薦を蒙れり
左記申込書御切抜の上御姓名御記入金拾錢郵券（送料包裝費として）御封入被成下候はゞ見本包一個御送附申上可く候
茲に郵便切手金十錢也封入候間ネッスルミルクフード見本包御送付相成度候
年　月　日　住所　氏名
橫濱郵便局私書函第三〇四號　ネッスル及アングロス井ス煉乳會社行



謹告
謹啓毎々格別の御引立を蒙り難有御禮申上候陳者吾等同業有志者昨年より毎月一日を休業日と定め居り候處今回都合に依り毎月十五日と改め本月より實行可致候條左樣御承知被下度候先づは右御通知に代へ廣告候也
大正八年一月
京城金物商
（イロハ順）
井原金物店／堀口金物店／德田又支店／釘本京城支店／益本商店／福永金物店／近藤又京城支店／佐藤金物店／佐野彦商店／南方京城商支店／白神京城物店／毛利金物店

■模造品續出に付御注意■
オキシパサー
本器は科學界の泰斗マイケルファラデー氏の發見唱導に係りたるオキシパサー…
特約店　京城本町二ノ七一　酒本高明商店
定價金參拾九圓
大日本東京市麴町區有樂町一ノ三　オキシパサー商會　電話本局二六九七　振替東京三三八二一

◇豫備會議三項目

本會議は極めて短日月

講和會議は豫備講和條約各項の審議を以て始まり之が爲め恐らく二箇月を費す可し本會議の期間は極めて短日月なる可く尙ほ講和會議の事業の大部分は小委員會又は個別會議にて遂行さる可し既に根本問題の多くは倫敦、巴里、羅馬、東京に於ける商議に係り右はウィルソン氏等に依りて解決を見たり尙豫備會議にて議せらるゝ三大項目は（一）國際聯盟の承認（二）獨逸が支拂ふ可き償金額及其支拂方法（三）歐洲各國民の新國境を示す世界の新地圖制定及び獨逸植民地の處分問題なり 聯合國條約案作成後敵國全權委員はヴェルサイユに於ける本會議に招致さる可し（巴里電報）

◇米英伊佛四國聯合會議

日本委員も右會議に參加す可く

米英伊佛四國講和委員は木曜日（十六日）第一回聯合會議を開く可き旨公表せり尙ほ日本委員も右會議に參加す可く列席す可き顔觸は左の如く決定せり（巴里電報）

▲米國 大統領ウィルソン、國務卿ランシング ▲佛國 首相クレマンソー、外相ピション

▲英國 外相バルフォア、前外相ロバート、セシル ▲伊國 首相オルランド、外相ソンニノ

◇聯軍伯林占領說

伯林來電＝聯合軍は伯林を占領す可しと（倫敦電報）

◇伯林に暴動勃發か

伯林來電＝暴徒はハリース將軍を强要しアドロンホテルに揭げられある米國旗を引下し熱狂の狀を示し伯林市中一般に暴動起る虞あり該ホテルには協商側官吏滯在し居れり（倫敦電報）

◇ワルソー民軍政府顚覆

タイムス紙ワルソウ（波蘭の首都）特派員所報＝市民軍は政府を顚覆し內閣員を捕縛せるが其後閣員は逃亡せり政府顚覆の目的はパデレウスキーの賛助せる聯合內閣を組織せんとするにあり尙獨裁大統領ピルスドウスキー將軍は捕縛を免れたり（倫敦電報）

◇レニン逮捕理由

莫斯科よりの電報に據ればトロツキーが獨裁官を宣言しレニンが逮捕せらるはレニンが小數過激派と提携せんとしたるが爲めなりと（倫敦電報）

◇英兵の紛擾原因

英國兵中には復員延引の爲め紛擾を生じ二百名の兵士は首相邸に押し寄せしが陸軍大臣は職業に就く見込ある者は十日以內に復員す可き旨言明せり 因に右紛擾は陸軍輜重兵團が自己等の除隊遲るゝ事となれるより他の戰鬪部隊と同一取扱ひを受けんが爲の擧なりと（倫敦電報）

◇英國最大戰鬪艦

目下完成に近づきつゝある英國戰艦フッド號は恐らく世界に於る最大戰鬪艦なるべく長さ八百九十呎にて十五吋砲八門を備付けあり尙假令水雷命中して爆發するも何等損傷を蒙らざる特別の裝置を施されあり且つ速力は一時間四十哩を出し得べく造艦費は三百廿五萬磅（邦貨三千二百五十萬圓）に達せり（倫敦電報）

◇故ル氏遺骸埋葬

故ルーズベルト氏の遺骸は淡雪を混じへたる暴風雨の裡に埋葬されたり（桑港電報）

◇米穀禁止令廢止

在柴棍、海防我領事より來電

昨年十二月佛領印度支那總督より發布されたる米穀禁止令は自今廢止す可き旨在柴棍、海防の帝國兩名譽領事より外務省に報ありたり右の結果柴棍米、東京米の我國に對する輸出自由となり尙東蒲塞米亦同樣輸出自由となりたり（東京特電）

▲附記＝佛領印度支那は安南、東蒲寨、交趾支那、東京、老撾及支那より租借せる廣州灣にして主なる輸出品は米なり年額約八十餘萬メートリック噸を輸出す

◇鹽稅剩餘金交附

四國外交團は十二月分鹽稅剩餘金五百九十四萬元を支那政府に交附の事に決定せり（北京電報）

◇豆類輸出解禁 決定

政府外米の買附を爲さん

政府は曩に豆類澱粉の輸出を禁止し輸入稅を免除する事とせるが右の結果北海道方面の農業者及關係商人は破產に瀕し其取止め運動を開始するに至れるより政府は北海道其他の產業に影響するに鑑み研究の結果豆類の輸出は之を禁止せざるに決し大麥小麥のみの輸出を禁止するに變更せり尙又政府は米價調節策に就き前內閣の方針に接近せる手段を執らんとする內意あり目下交涉中の蘭貢米解禁を俟ち外米買附を爲す旨傳へらる（東京特電）

◇貴衆兩院に謝電

十一日陸軍省發表＝貴衆兩院の感謝狀に對し浦鹽派遣軍司令官第三第七第十二各師團長並に關東都督府より夫々謝電ありたり（東京特電）

◇米穀管理部長

十日左の通り辭令ありたり（東京特電）

任臨時米穀管理部長 農商務省農務局長 道家齊

◎七年貿易概況

大藏省の調査に係る大正七年一月以降十一月末迄の輸出入概況は貨物輸出十七億五千四百二十三萬六千九百六十三圓同輸入十五億四百三十八萬四千二百二十六圓にして又金銀は輸出十一萬七千圓輸入五百一萬六千七百十七圓となれるが尙ほ貨物輸出入の州別は左の如し（東京）

▲輸出 亞細亞八億三千百八十四萬七千二百九十六圓▲歐羅巴二億五千六百二十三萬三千九百二十圓▲北米五億千二百二十萬六千五百三十八圓▲南米三千四百十六萬二千六百卅五圓▲阿弗利加四千五百五十三萬八百八圓▲其他諸州七千四百二十五萬五千二百四十五圓▲不詳三百十九圓計十七億五千四百二十三萬六千九百六十三圓

▲輸入 亞細亞七億一千九百萬六千二百四十圓▲歐羅巴七千五百八萬九千三百五十九圓▲北米五億七千四百八十一萬三千百五十七圓▲南米千八百九十三萬三千七百十四圓▲阿弗利加三千四百五十四萬八千七百十一圓▲其他九千七百二十九萬千七十一圓▲假置場千六百六十一萬二千七百八十四圓▲不詳二百八十八萬千九百八十四圓▲計十五億四百三十八萬四千二百廿六圓

◎朝鮮事業界好績

歐戰開始後五箇年間の進程

大正三年八月歐洲戰爭開始以來大正七年十一月その休戰條約の成立に至る五箇年間に朝鮮の事業界が如何に變化進步したるか素より之れを內地の事業界に比すれば殆んど問題とならざる低率なれど實際に於て朝鮮に本店を有する會社銀行の拂ひ込み資本金は大正七年十一月末現計に於て大正三年末の實況を倍加し居れり殊に內地事業界が未曾有の盛況を呈せる六年並に七年に於ては目立ちたる增進を示せるを見得べし乃ち各年末の數字左の如し

大正元年末	二八、〇九九、四八七圓
同 二年末	三三、四一二、三〇〇
同 三年末	三八、四七〇、六六〇
同 四年末	三九、〇二三、一〇〇
同 五年末	四四、一八七、〇一〇
同 六年末	五九、二八四、五一〇
同 七年十一月末	七五、二六九、一二〇

附記 東洋拓殖會社は六年末に於て東京に本社を移置したるも事業の本體朝鮮にあるを以て元年より五年までの計數には會社資本金算入されあるを以て便宜上六七兩年度に一千萬圓を加へたり乃ち三年末の三千八百四十七萬圓に對し七年十一月は七千五百二十六萬九千圓を乃ち約二倍を示し居れるを見るべし尙ほ大正三年末に於る事業別と大正七年十一月末に於る事業別を比較するに左の如し

▲大正三年末

種別	拂込資本
銀行	一、八三三、〇〇〇圓
農業	二、一七五、〇〇〇
鑛業	一二〇、〇〇〇
林業	一〇、〇〇〇、〇〇〇
拓殖	五、〇〇〇
水產	一、七六四、七二〇
工業	七一三、五〇〇
保險信託	一三一、〇〇〇
企業	五、〇一三、五九〇
商業	一、〇八四、〇〇〇
運輸	一〇、〇〇〇、〇〇〇
中央銀行	一二〇、〇〇〇
倉庫	三、二四〇、〇〇〇
普通銀行	一、四六九、八九〇
合計	三八、四七〇、六六〇

▲七年十一月末

種別	拂込資本金
農業	三、〇三六、三五〇圓
特種銀行	二四、一九七、九四〇
林業	一九〇、〇〇〇
普通銀行	五、七一五、〇〇〇
水產	五、〇〇〇
金融信託	一三一、〇〇〇
鑛業	四、一七五、〇〇〇
運輸	一〇、〇二七、七五〇
拓殖	一〇、〇〇〇、〇〇〇
工業	七、九一四、二二〇
倉庫	三〇二、五〇〇
瓦斯電氣	一、四〇三、六六〇
商業	八、一七〇、七〇〇
計	六三、二六九、一二〇

乃ち增進の最も著しきは工業の勃興による約六百萬圓特種銀行は鮮銀の增資殖銀の新設により一千三百萬圓を運輸に於て八百萬圓等なり

◇王世子殿下園遊會御開催

來る廿五日李王世子垠殿下は梨本宮方子女王殿下と御結婚に就き廿六七兩日霞ヶ關離宮にて各皇族殿下始め朝野の名士御招待園遊會を開かるゝ由承はる（東京特電）

◇方子女王殿下御禮言上

梨本宮方子女王殿下には十一日午前十時二十五分宮中に御參內あり天皇皇后兩陛下に御對顔昨日（十日）の御禮言上相成たり（東京特電）

◎對米貿易十億

大藏省調査に依る昨年中に於ける北米合衆國に對する輸出入貿易額は輸出四億八千六百七萬二千圓輸入五億六千七百四十四萬五千圓にして我貿易總額の約三分の一を占めるものなり尙ほ前年同期に比すれば輸出五千四百九十四萬九千圓輸入一億五千百卅四萬七千圓の增加なりと（東京）

◎京城學校組合戶別割稅好績

京城府に於ける大正七年度學校組合費徵收狀況を聞くに其成績極めて良好にして十二月末日現在戶別割第一期第二期第三期及臨時合計調定累計額十四萬六千二百五十六圓五十八錢にして內收入累計額十三萬七千九百十四圓九十一錢期限後收入未濟額八千二百五十五圓五十錢を算し此の人員五千九百十人を示せり即ち調定額千圓に對する收入歩合九百四十二圓九十七錢の割合にして之を前年度に於ける收入歩合八割九分八厘餘に比すれば著しき好績を示せり今之を各期別に示せば次の如し

▲第一期 四萬七千四十三圓四十八錢の調定額に對する收入額四萬五千八百三十八圓九十六錢期限後の收入未濟額一千四百十三圓十四錢此の人員四百五十四人收入歩合九割七歩四厘强之を前年の九割六分二厘强に比すれば約一分二厘の增加なり

▲第二期 調定額四萬六千五百九十一圓六十六錢に對し收入額四萬五千二百六十四圓三十四錢期限後收入未濟額千三百六十三圓四十五錢人員千三百七十三人收入歩合九割六分四厘强前年の九割五分に比較すれば幾分良好なり

▲第三期 調定額四萬六千五百九十六圓二十錢に對し收入額四萬二千九百五十三圓三十五錢期限後に於ける收入未濟額三千六百二十二圓九十七錢此の人員二千五百五十七人其の收入歩合九割二分三厘强前年の七割九分三厘强に比すれば約一割三分の增加なり

▲臨時 五千七百三圓二十四錢の調定額に對する收入額三千八百七十六圓三十一錢期限後收入未濟額千八百二十六圓九十三錢此の人員一千五百廿六人收入歩合六割七分九厘にして前年の七割に比し約三分の減少なり

◎京畿道繩叺狀況

昨年度京畿道管內繩叺產額狀況を聞くに改良叺二百四十三萬三千九百九十一枚在來二十五萬四千六百六枚繩十四萬六千二百三十八貫にして前年に比し需要增加に伴ひ各製造者增加せし所ありしも安城郡の前年の調査に誤謬ありしも之が改訂の結果激減を生じ尙仁川部に於て過般惡疫流行の爲め從業者中罹病者續出し休業せしもの多かりしと昨年五月生產品の統一を計るが爲め從來使用せし雜多なる樣式を廢し四斗入の規格に依り一時著しく生產力を減ぜし等に依り前年に比し約五萬二千四百二十六枚の減少を來し結局合計に於て一萬三千四百七十一枚の減少を示すに至れり

◎警察署長異動

此程總督府警察署長に左記の通り異動ありたり

補永登浦警察署長 陰城警察署長 小柳英雄

補陰城警察署長 堤川警察署警部 松田三次

補慶尙北道警察署長 警部 吉川吉

補江原道警務部勤務 警部 菅井晉兵衞

補平康警察署長 全南警務部勤務警部 安達與次郎

◎經理部長着任挨拶

新任第十九師團經理部長二等主計正松浦倉吉氏は十一日午前憲兵司令部に出頭し着任の挨拶を爲したり

◎咸北學校長會同

來る十六日より十八日迄向ふ三日間鏡城に於て咸北管內公立普通學校長及公立簡易農業學校主任訓導會同すべく總督府よりは阿部視學列席の豫定なり

人事消息

▲山川良三氏（陸軍中佐）十一日夜入城巴城館へ ▲杉浦英吉氏▲櫻井丈夫氏 十一日朝出城

◎五島博士講演

既報の如く東京帝國大學理科大學教授理學博士五島清太郎氏は滿鐵會社の聘に應じ寄生蟲學と衞生に關し講演を爲すため來城すべきにつき朝鮮教育研究會にては來る十八日より二十日迄三日間毎日午後四時三十分より約二時間宛日の出小學校に於て講演を開く由なるが聽講料は一人一圓にて希望の向は總督府視學官室內朝鮮教育研究會調査部に申込まるべしと

▲田中耕之承氏 十一日夜退城 ▲佐島忠雄氏▲飯島如鬥氏 同上 ▲陣之內講道館支部長 十一日朝なく第十九師團司令部劍術教師館に任命さる

◇園侯一行出發

諸名士等の見送り一千に達す

特使西園寺侯一行は十一日朝八時半東京驛發渡歐の途に就けり侯はフロックコートに山高帽の服裝にて機嫌好く見送り人に挨拶せるが見送り人には原首相以下文武大官民間有力者等約一千名に達し東京驛は未曾有の大混雜を爲せり尙原首相は特に侯と同車國府津迄見送りたり（東京特電）

◇講和特使任命形式

西園寺侯其他に對する講和委員の正式任命に就ては十一日原首相より御裁可奏請の手續を了したるが各國の例に倣ひ既報四氏の他更に伊集院伊太利駐劄大使を加へ都合五名を奏請せり而して任命の形式は講和委員の名稱を用ひず講和の全權に關する信任狀を交附せらるゝものにて右信任狀は御裁可あり次第外務省より西園寺侯に傳達する筈なれば遲くも同侯神戶出發以前に發表を見る可し（東京特電）

年頭に立ちて（六）

▼鮮米增收策と總督府の新計畫

東洋拓殖會社理事 川上常郎氏談

▲食料不足問題 は我國民生活上重大な問題となつた、此の問題の解決策は要するに產米の增加を企圖する事を第一義とせねばならぬ、母國に於ける人口の增加と消費の增み來れるとは結局その米產額にて供給量十分ならず茲に於てかその不足量の補充は主として之れを朝鮮に求むべし、朝鮮は又供給能を大いに增加するの考へを以て產米增加策を樹てねばならぬ、年頭に際し此の問題に付若干の所見を述べやう

▲產米增加策 產米の增加を圖るには要するに當面の施設と永久の策の二つがある、當面の施設は謂ずる所肥料の施與を大いに獎勵する事にあり永久の策は朝鮮の如き天水に灌漑を俟たねばならぬ水田の多い所ではつまり何人も唱ふるやうに水利事業の普及を策する事を急務とせねばならぬ、施肥を盛やせば直ちにその年から米收は增加して來る、又水利の施設は事は困難であるけれど工事の進捗と共に直ちに效果が來る、着手と共に直ちに效果は來ぬが竣工に伴ひ漸次米產額を增加し得るのである

▲施肥の利益 朝鮮現在の水田中水利設備の先づ整つて居るのは全面積約百五十萬町歩の中四十萬町歩內外と云ふ概算である此の四十萬町歩には金肥を施せば米產は必らず大いに殖ゆる、金肥を施しても無水利の土地の如く決して無駄となるおそれは少ないのである、現今水田の一反當り收穫は平均七斗乃至八斗であるが、水利田四十萬町歩は先づ一反歩一石位はこれるかとも想像される、それにしても內地の平均一石六七斗に比すれば六七斗少い、此の六七斗の差を朝鮮の水田に施肥しても俄に增す事は困難であらう、然し假りに四斗を殖やし得ても之れを四十萬町歩に及ぼせば增產百六十萬石に達する譯である尤も施肥の改良と云つても仲々金が要るのであつて直ちに之れを四十萬町歩に及ぼす事は六ケしい然し差し向き初年度に十萬町歩を殖し得ても四十萬石や五十萬石の增產を期する事が出來る

▲水利の普及 水利の普及による米產の增收は一層偉大なものである、此方は採算の仕やうで數字は非常に膨脹して來るが、假りに幾年かの間に三十萬町歩の天水田に水利の便を附け得たとして行つたらば鮮米の三百萬石や五百萬石の增產は決して困難な問題ではあるまいと考へる、それに金肥を施して反當り五斗の米收を增したとしたならば差し向き百五十萬石の米產を增す事が出來る譯である、東拓の如き水利事業は今後會社自身でも大に灌漑事業に有利有望な事業には資金の融通も低利迅速に行ひたい考へで居り何にしても一段の進捗を期したいと思ふ

▲總督府の方針 總督府でも大いに此點に就て普通の方法をさらるるらしく現に八年度豫算に水利補助費十七萬餘圓を計上されて居るのは頗る勸業方針の進步擴充である、其運用の如何によれば多大な效果を期してよろしい、更に未墾地の開發も米產の增收には閑却し難い施設にある、此の事には總督府の助成方針は豫算編成に現はれて居るが要するに前記の方針を以て官民一致其の歩を進めて行かねばならぬ

◇鳥瞰錄◇

相變らず混沌たるは支那の政界である、歲新なるも何の展開も示さず折角の和平談はいよ〳〵紛然雜然として來た▲曰く武斷派、曰く熊希齡の和平期成會、曰く梁士詒等の促進會曰く梁啓超等の聯合會と淡然たる南北抗爭より進んで複雜なる政黨、朋黨入り亂れての騷ぎとなつた▲此紛々たる混亂狀態の內容には個人々々の慾求や同臭の權力增大や其他種々なる企劃のあるとは勿論であるが仔細に其徑路を察すると一脈和平の氣分が共通して武斷主義、軍閥主義を壓せんとする曙光の見えぬでも無い▲新年の論壇、世界的潮流の支配か、社會問題に勞働問題に思想問題に就て眞摯なる研究乃至傾向を示して來た或は必然の要求かも知れぬが淺薄輕浮なる空論の境域を脫して國民生活に適切なる實際案件を政治に學術に考査せんとする學者、論客の態度は之を稱して時代に覺醒するものとも云ふことが出來る、將に開かれんとする議會も之と同じ傾向を以て有らゆる問題を解決することは恐らく一般國民の期待する所だらう▲親任官服を著込んだ政黨出身の大臣の格好は、野田遞相が二十何貫の圖體だから、何と云つても大塊の名に背かぬ立派さ▲著馴れた山本床次兩相はさのみ引立たぬが、中橋文相は寧ろ大臣總務よりも身長が高いだけ堂々として居る▲高橋藏相は何時でも腹の膨れて居ることが珠に瑕、御大原首相は脊がスラリとして居る上に平素は燕尾服を多く用ひるから、大禮服の平民首相振は如何にも鮮かだとは隨軍常師下意よりの通信

東京期米

十二日後場 新値 三八、一九

同 諸 同 第一新 一二三、一〇 第二新 一九六、〇〇 新鐵 一五四、九〇

滿鐵 第一新 一五二、五〇 第二新 一一六、五〇 七九、五〇 五七、〇〇

大阪三品特電

十一日前場 先限 三百三十四円丁度

神戶期米特電

止め 三七、五〇

下關期米特電

十一日後場 中限 先限

大阪鐵電米著中三十一圓八十五錢より七十九錢と立ち八十錢と引先三十四圓ドタに寄付三圓九十九錢と押せしも買入氣旺しく上

仁川米豆取引所

十一日の二月限

京日案內

▲申込一回前金（一行拾五字詰）一回前金 ▲一回以上の御申込の節は料金不返 ▲申込中止の節は特に返却しません

高級及び普通事務員募集 內鮮男女問はず履歷書送れ電話及び面會謝絶す 京城大和町三ノ三二 起木屋

朝鮮興信所 北米倉町

藏働人數名至急入用 京城蓬萊町四丁目 三巴酒造株式會社

見習看護婦募集 募集優待す本人至急來談あれ 龍山元町二丁目 小川醫院

洋服裁縫職工 大募集十名 特別優遇法あり希望者は至急來談あれ京城南大門通 丁字屋商店

生徒募集 日鮮生徒大募集希望者は本院に來談あれ京城黃金町二丁目 刺繡院

旭炭團卸小賣 大勉强 京城南大門通 宮崎商店

年金恩給 低利長期 保險不要 江州屋本店

ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず 柔術道場 明治町

最新刊

世界的 新發明 ハンドサイクル 結氷のシーズン 氷上に街上に最も滑走の妙を得 安全にして輕快軒捷なり 定價五圓 送料要實費 京城本町一丁目 大阪屋號 電話六一四番 振替京城一五七番

軍隊拂下大安賣 茶褐外套、毛布、冬襦袢、冬袴下、小倉服、アイボーシャツ袴下、ジャケツ、軍帽、靴下、雨合羽 特別大安賣仕候間多少に不拘御用命願上候 龍山元町二丁目 川本衣服店 電話五六、振替口座一二五六九

京城日報編纂 最新書式大全 菊版總クロース 美製本九百頁 定價參圓郵稅十八錢

本書ハ大別シテ第一部民事▲第二部商事▲第三部刑事▲第四部交通通信▲第五部財政▲第六部產業▲第七部特許意匠商標實用新案▲第八部恩給年金▲第九部警察▲第十部學事ニ分類シ各官廳ニ差出スベキ屆書、申請書、訴狀、願書、不動產及商業ニ關スル登記、契約、通知、催告、答書、度量衡、特許意匠商標、實用新案、市場、水產、農林、銀行、鑛業等ニ關スル一々關係法規ヲ摘記シタル詳細ナル樣式ト內地共通ノ書式テモ揭載シ一般論官衙官吏法律家實業家教育家其ノ他各階級ヲ通ジ何人ニテモ座右ニ一本ヲ備フルニ於テハ他人ヲ煩ハサズシテ世事一般ヲ知悉シ公私ノ事務ニ付機敏ニ處理スルコトヲ得ベキ良友必携ナリ

發行所 京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 電話六〇九番 京城日報代理部

取次販賣所 △大阪屋號 △岩松堂 △日韓書房

醇良無双清酒

衛生無害品質無双

發賣元

京城府黃金町二丁目 首藤京城支店 長電話一一七一番

釜山港幸町 首藤釜山支店 長電話三四三番

◎寒中に春雨氣分
稀らしいこの頃の暖氣　俄に嚴烈な冱寒は來まい

今年は新年に入つて珍らしい酷寒であつたのに引換へ三四日來急に暖かになつて、殆ど氣味の悪い程の暖氣になつたに對して京城測候所員は左の如く語つた「例分京城測候所への報告は其の前日が至つて少ないので、陸城に亘る觀測は極めて困難であるが手許の材料によつて御話し申すと大體左の如くである」との前提の下に曰く

◇例年今頃 は蒙古方面に高氣壓の擴張を見るとであるが本年は高氣壓が其位置を西伯利方面に偏してゐるので容易に朝鮮方面を壓して來ない、而して九日來依然低氣壓が邪位になつてゐて且つ相變らず朝鮮黄海支那東海方面は鮮乃至西鮮の沖合に所々小低氣壓が起きてゐるので

◇恰度春先 の氣壓配置其の儘であつて御覧の通り京城でも折柄の雨がシト〱として恰度春雨の樣な氣分である。

然し斯んな例は所在にないでもない、大正三年の一月元旦より十日迄の間に於ける平均溫度を見ると攝氏一度一九であるから本年の平均同零下五度五に比すれば平均して一昨々年の方が溫かであつた譯である

◇十一日の 氣壓配置に依ると低氣壓は依然濟州島の南部に停滯して七百五十九粍前後を示し此外副低氣壓が西鮮の沖合にある故に氣溫も昇つて左の如くになつた

(日)	(攝氏)	(例年より)
十日朝	二、六	九度高し
十一日朝	四、四	十一度騰高し

さうして九日來降りみ降らずみの天候で北鮮こそ、少いが各地とも一般に

◇降水量が 行渡つてゐる京城では十日朝までに一粍、十一日午後二時迄に一粍七の降雨があつたが十一日朝の如きは中部朝鮮以北は概ね降雪を報じてゐる、大體に於て以上の如き氣壓配置であるからコヽ一兩日は依然たる陰鬱な天候を繼續し氣溫も亦嚴烈な冱寒の直ぐ襲來する樣なことは無からう、因に

◇元日以來 十日迄の溫度を示せば左の如くである。

(日)	(最高)	(最低)
一日	一五、四	零下九、八
二日	零下八、三	零下六、八
三日	零下七、六	零下四、四
四日	零下六、四	零下六、八
五日	零下八、〇	零下六、七
六日	零下四、一	零下六、三
七日	三、八	零下四、八
八日	七、〇	二、九
九日	七、二	一、七
十日	四、九	一、九

◇十日間の 中で一番溫かつたのは九日で之を攝氏にすると四十五度、寒かつたのは二日で華氏の氷點に近い一度八であつた

◎危かつた一萬圓
千補居の奸策

慶北大邱南龍岡町五十八番地林清達(三九)は其叔父なる木浦居住の重技正樹より籾購入資金として一萬圓を委託されたるより客臘十二月中旬京城へ來り鮮人を介して八方賣却人を探す中幸ひ全北生れ當時京城居住米穀商中調善(三一)なる者より籾賣却方申込みあり客臘十二月廿六日午後四時頃清達は鮮人料理屋(佳春館)に調善と會見したる結果愈々調善より籾一千石を一萬三千七百五十圓にて買入れ現品は本月廿五日と二月五日の二回に引渡すことする事に契約を結び清達は現金一萬圓を調善に引渡したり然るに賣却人調善は米穀商なとゝは眞赤の嘘實は京城市內を賣り歩く千補貸りにて素より家には籾一石だに貯へなき明甘く內地人に一杯喰はせて居た事が端なくも鍾路署大峯田刑事が探知し詐欺取財として引致せるが未だ現金は其儘手を著け居ざるより押收の上清達に返し遣り身柄は九日檢事局送りとなる

◎安東縣鮮人の美擧
恤兵金献納

安東縣新水泡に在留する朝鮮人金泰煥外二名は今回日本軍が西伯利に出兵し我國威の伸暢に努めつゝあるに新附日本國民として默視するは忍びざる處なりとし兩人發起し左記の如き趣意書を同地在留朝鮮人間に配付し西伯利出征馬草補助會なる名目の下に有志を募りし處同志十四名は一圓乃至卅圓の金員を各自醵出して計百四十圓の集金ありたるを以て客年十一月二十六日安東民團朝鮮人組合に依賴し寄附の手續を爲したり

嗚呼西伯利亞の事漸しつゝあり之絶邊ノ西亞の形勢を觀察するに禍機正にいせり我大日本天皇陛下赫怒し給ひ出征を勅令し千百將校に百萬の兵卒を以て征服せしめ給ふは我民共有の大なるが出征將士の勞に報ゆる爲なり。我ゝ亦同胞の身分なり貧窮なり相助くるに我ゝ滿洲に居住し生活困の狀なきは一般同胞の禁ずる所なり。一旦に一身の力を捧げざる可らず慨然として…するは其れ可なるや否や抑金錢の多少に拘らず…出征將士の千萬分の一にても補充するは如何なりや…急に茲に一言を以て述ぶ

我同胞諸君勉之哉勵之哉

◎今日が關ヶ原
出場選手の戰備整ふ
★女流選手の參加　本社主催歌留多大會の素晴らしい前景氣

選手諸君は固より各方面の人士が一日千秋の思ひして待ちに待つた日は今日午前九時から華々しく開催される、會場は南山町梅の家、出場選手は市內かさゝぎ、みよしの、若矢飛、其、隼、二葉、鐵道軍の驍將連をはじめ近きは仁川遠きは平壤、大邱、釜山各地の撰手も

▽轡を並べ て出場する事になつて居る、是に無所屬を加へれば殆んど百に近き人數となり名實共に立派な『全鮮歌留多大會』になるであらう、然も以上の撰手はその過去に於て何れも槍蹟を踏んだ人ばかり其上晴れの大會に必勝を期して練習又練習

▽充分戰備 を整へて居る事とて今日の競技が如何に猛烈を極めるかは豫め想像するに難くない、恐らく乾坤一擲の壯烈鬼神も哭く底の白兵戰を現出するであらう、今日の大會には女流撰手も多數參加する筈であるがこの女流撰手の意氣込みが又却々素晴らしいもので何れも

▽一生懸命 日頃の手並を發揮して堂々男子軍と覇を爭ひ男子と云ふ男子を片つ端から粉碎して見れんづ勢ひを示して居るのは勇ましい、競技は時間勵行の爲午前正九時には必ず開始する筈である本社はこの機會に於て歌留多の眞驕を傳へんが爲大小すべて現今東京に於て行はれて居る

▽競技法に 倣ふ事にした、この點は豫め撰手諸君の諒解を願ふと共に必ず時間を勵行されん事を願つて置く、心して鮮かに拔け拔かる、な天下分目の大會の日は來た、京城勝つか仁川勝つか、それとも月桂冠は大邱か、平壤、釜山をはじめその他

▽遠征將士 の武運は如何、全鮮の猛者を網羅した今日の大會は非常に於て朝鮮に於ける撰手權爭奪戰と云ふべくその結果は頗る重大な意義を生じて來るのである、奮へ撰手諸君!!奮起せよ騰士諸君!!

▼觀覧者歡迎 本社が一度び歌留多大會擧行の旨を發表するや市中の人氣は俄に沸騰し古い文句だが寄ると觸ると話はコレ沙汰當日は幸ひ日曜なり何は措いても見物せずんばあるべからずと頗る非常な意氣込みであつただけ今日の盛況も思ひ遣られる尚當日の切迫に伴なひ市內各方面から觀覧について盛んに問合せがあり係員は其應答に忙殺されると云ふ有樣であるが觀覧は本社の最も歡迎するところ成る可く多數の人と樂みを倶にしたいと云ふ趣意であるから家族同伴でドシ〱來場せられるやう

▼競技規定 競技規定は大略既報の通りであるが何念の爲め重複を厭はず掲載する

▲競技は一敗失格とす▲持札は各自二十五枚宛とす但配列は三段とし幅二尺五寸以內とす▲お手附は一枚送りとす▲手は札よりするものとし札より前に出す事を得ず▲審判者の審判には絶對服從の義務あるものとす▲前項以外の事項は幹事會に於て決す

◎防火壁を設けよ
◇この效果を語る南大門通二丁目の火事◇

一般家屋の防火壁は市街地建築取締規則に依りて二十間以上の長屋を所に依りて設備するのであるが成るべくならば指定の有無に係はらず設けて欲しいものである、寫眞は十日拂曉南大門通二丁目の火災跡であるが防火壁の有るため延燒を免れたもので之れ防火壁の效果を語るものと云つてよい、以上は小熊消防主任の談である。

◎劇商殺被害者死す

劇商殺し事件の被害者吉川康馬は龍山鐵道病院にて療養中なりしが十一日午前九時死去せりと

◎本町警察の寒稽古

本町警察署にては九日より寒稽古を開始せるが稽古は毎日午後二時より開始し署員以外の人にても出場差支なしと

◎晋州新疑獄
有力者十數名召喚

晋州には新に某重大事件發し目下鮮人有力者十數名晋州警察署に召喚取調を受けつゝあり、事件は細祥、晋州某社の解散後の諸算に關聯せるものなるが如し詳細後報(晋州特電)

故鈴木校長同情者へ
令兄の感謝

故元町小學校長鈴木吉衛氏令兄鈴木千吉氏は目下東京市麻布區本村町八番地に居住中なるが同令弟の急逝を聞き急遽來城し跡始末に就き盡力中の處十一日午後四時三十分同校教員齋藤大八氏同道來社遺族扶助及獎學資金醵出の諸氏其他同情者諸氏に對し本紙を通じて衷心感謝の意を表する旨を述べて引取りたり此の趣き大方の同情者各位に謹告す

▽遺族京城居住 尚ほ故校長遺族は引續き當地に居住し故人を紀念する生活を續け將來大方同情者諸氏の好意に酬ひんことを期する事となれりと

◎佐賀縣人會の新年宴會 來る十六日午後五時より花月に於て佐賀縣人新年宴會を開催するに付同縣人は揃つて出席を希望すと

◎新入學案內
手續は何うする

京城學校組合區域內に居住する內地人兒童にして明治四十五年(壬子)四月二日から大正二年(癸丑)四月一日迄に出生した子供は來る四月一日を以て就學の始期に達する爲保護者は何うすれば好いか參考の爲に手續其他について記して見やう。

△入學書提出 先づ第一に保護者は所定の入學書に戶籍謄本又は抄本を添へ來二月廿九日限り京城府學務係又は京城府龍山出張所に提出せねばならぬ

△用紙と謄本 入學書用紙は京城府學務係又は京城府龍山出張所に備へてあつて申込めば直ぐ貰へる入學書を受け付ける時には必ず兒童の戶籍謄本或は抄本が要るから豫め準備しておく必要がある。

△移轉の時は 兒童の居住區がすんで居なければ居住區を京城府に提出すると又入學書を出した後に移轉の場合は直ちに移轉先を屆出ることを怠るべからず之を怠ると入學すべき學校名及日時の通知が屆かぬかも知れぬ

△就學の勸誘 明治四十五年(壬子)四月二日前に生れたものでも就學して居らない兒童は入學が出來る若し近所にそんな兒童があれば學校に入れるやう其親御に勸めるが好い。

△通知は三月 入學指定の學校名及び入學式擧行の日時は三月下旬に新聞で大々的に知らすることになつてゐる。

社寺と教會　十二日(日曜)

▲西本願寺別院(若草町)午後二時より日曜學校少年信徒に依つて出席せられ…▲日本基督教會(長谷川町)午前九時半日曜學校同十時半說教…▲メソヂスト教會(旭町二丁目)午前十時半『大家族禮拜』中村牧師午後七時『今』…

口藝術に死んだ　須磨子の半面(上)
須磨子あつての藝術座

カチユーシヤ可愛や別れのつらさ
廣い野原をトボ〱と
一人出て行くラ、明日の旅

曾て藝術座公演の『復活』劇の女主人公カチユーシヤに扮した松井須磨子が、帝劇の舞臺に立つて、稍鼻に掛つた甘つたるい聲を顫はせ乍ら、始めて此の唄を唄つて以來カチユーシヤの唄は

橋の下の乞食

の群にまで唄はれるやうになつてゐた。そして其唄と共に女優中の女王と謳はれて居た須磨子の名は世間の人が屠蘇の香に醉つてゐる五日の未明に永久に此世から消ゑた。それは恩師たり情人たりし島村抱月氏の後を追ひ

抱月氏は彼女を如何する事も出來なかつた

日と時とを同じうして殉死したのだと云はれてゐる死の眞相が奈邊に在るか、それは穿鑿の限りでない。曾ては早稻田大學の敎授であり文明批評家としての頭領であり

文壇の巨星で

あつた島村抱月氏の敬ふしかつた死と、其死を彩つた女優の死!失はれたる二つの藝術と完成された一つの謎には斯んな經緯もあつた、抱月氏と須磨子の戀愛問題から端なくも坪內博士が主宰してゐた文藝協會が解散の悲劇を見るに至つたのは既に七年の昔である。當時抱月氏は新しい主張と新しい旗幟の下に新に藝術座を組織して恩師坪內逍遙博士に反旗を翻したのであつた。が其實抱月氏と須磨子は甘い戀の隠れ家を見出す爲めのやうにも見られた、抱月氏が藝術座を組織してから後の須磨子の我儘は日に日に募つて行つた須磨子に

扮裝の須磨子

心を奪はれた

抱月氏は彼女の爲めに共鳴を暗まされたやうに思はれた『須磨子あつての藝術座だ、須磨子がゐなければ藝術座は成立たない』抱月氏は斯く信じてゐた樣にも見られた抱月氏は殆ど男優連のストライキに逢つたり種々の內訌に悩んでゐ乍ら常に須磨子を庇護して彼等の主張に耳を藉さうとはしなかつた、そこで須磨子の横暴に憤慨して藝術座を去つた俳優も少くはなかつた夫でも抱月氏は須磨子を如何するとも出來なかつた

◎內鮮人の結婚が法律上認められる
民籍法が改正された曉　國分司法部長官談

八年度朝鮮豫算中に共通法の施行に伴ひ朝鮮民籍令を改正し民籍の整正を期する必要あり其經費卅七萬五百九十圓を計上せりとある右に就き國分司法部長官は語る

◇屢々問題 となつて居た民事令及び民籍法の改正に要する經費である從來朝鮮に於ける民籍法は極めて不完全なもので結婚の登錄により夫婦の關係が生じたと云ふ事は認めらるゝが、それに依つて法律上の效果は何等與へられてなかつた故に民籍に登錄された事は唯

◇一の證據 に過ぎないと云ふ事になり其間に非常な缺陷がある譯である尤も朝鮮の民籍法を改正する前に先づ民事令の改正を要するので之が改正調査令が昨年四月に設けられ既に此の委員會が開かれて居るがまだ何等具體的の成案を見ない民籍法が改正された曉には

◇內鮮人の 婚姻が法律上認めらるる事になるので從つて登錄名簿なるものは非常に貴重なものとなる譯で從來の如く唯だ面役所に藏置し置くのみでなく監督官廳即ち郡衙にも備へ付けて置くことゝなるだらう』

◎屍箱から屍體

去七日午前黃金町三丁目九十番地前の空箱の中より生後幾日にもならぬ嬰兒の死體を發見したる者あり直に本町署に屆出たるが同署にて嚴探せるも犯人不明なり死體は綿の襤褸布に包み頭部は目茶々々に打ち碎きあるに依り襤褸布より推察する時は嬰兒は鮮人らしと

◎面事務所位置變更

京畿道にては三日左の如く面事務所の位置を變更せり

	△新位置	△舊位置
開城郡松都面事務所	同面大和町二七〇ノ一	同面南本町七三
廣州郡廣安面事務所	同面京安里七〇番	廣安面驛里四十九番地

春場所大相撲懸賞

東京相撲春場所は十日より開場に付き好取組十番を選び勝負豫想を募集す

(藤の川(白岩(清瀬川(矢筈山(大戸平
(大の里(錦洋(兩國(御西山(駒泉
(黒瀬川(朝潮(千葉崎(三杉磯(大潮
(大門岩(福柳(常の花(九州山(大錦

右十組の取組なほがきに認め力士の肩に〇、負けは✕、預りは△を附す事▲勝負は總て協會發表の勝負附に據る事▲最も多く的中したる者より順次等級を附す但し的中者多數の時は抽籤に依す▲右十組の中若し休場あるものある時は夫れを除外して計算す▲〆切は一月十二日最終便の日附印あるものまでとし京城本町京城日報社相撲懸賞係宛のこと

(當選者多數の場合は抽籤にて定む)

賞品　一等一人　銀側懷中時計一個　△二等二人　上等反物一反　△三等三人　上等置時計一個　△四等十五人　上等卷煙草一ボール宛　△五等三十人　福袋一個宛

流經新藥レスクリン　月經閉止四五ヶ月以內に確實の流經作用を以て容易く應用の目的を達し其效果他藥に優越す　大阪北區曾根崎上一丁目三六番地　常盤藥院

ちゞれ毛　ドンナ頑強な毛でもタシカに直り皆さんが喜んでお金迄添へて涙の出る位な感狀を下さるチヂレ毛直しを效能します　ハガキ下さい　東京淺草山の宿町三十一丁巳堂

店員募集　年齢十七八歳ヨリ二十二三才マデノ內地人數名　京城黃金町二丁目　三巴京城支店

質　田村質店　商品擔保便利取扱

りん病　はい毒　ドラツグ商會本部　ドラツグ商會支店

內科　眼科　小兒科　本田醫院　京城黃金町二丁目　京城肛門病痔疾療院　院長　本田建義

優等清酒　醸造元　富安本店　福岡縣三井郡川村　發賣元　富安京城支店　京城永樂町二丁目

ストーブ各種及附屬品　魔法瓶中瓶取替　和洋金物商　佐藤半次郎商店　京城府本町三丁目

銘酒　金釜　銀釜　菊正宗　樽正宗　特約京城支店　三巴

資本金壹千萬圓　頭取　安田善三郎　株式會社百三十銀行京城支店　京城本町壹丁目　銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候　爲換取組先は內地各方面朝鮮樞要の地に有之候

內科　胃腸病　石川醫院　京城本町一丁目

ヘセミナラズ　建通丸　よくつうじる　十日の便秘も一服で通じる其快さ!　本舖　大阪　合資會社　參天堂

人參ニ優ル強壯劑　淫羊藿エキス　通稱三枝九葉草エキス

東京株式(十一日後場引値)　東京現株　大阪株式特電　仁川期米

母と子　（七十六）

北島春石作　森田久畫

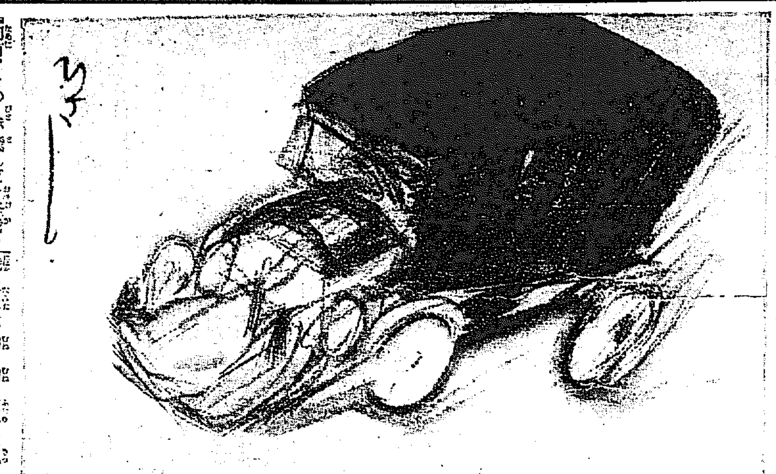
椿事（二）

隣家の先生もお留守ならば、家主の植惣も未だ仕事先から戻らず、頼みきれのないところへ附込まれ、萬一の椿事があつては一大事とばかり、おいさは猶も油斷なく眼を配りながら、

『お尋ねの植惣は家ですがね……お前さんは何しにお出でなすつたのさ。』と咎めるやうに訊く。

『おや、こちらが植惣さんなんで……でも早く探し當てゝ好い鹽梅だつた。』と、先方ではほつと息を吐いたらしく『何でもこちらのお隣に森泉さんと云ふ方がお在でなさる筈ですな。』

『その先生樣ならお留守だよ。』



『何有、その人が飛んだ大怪我を……まつたく此方の疏忽からで。へい、何ともお詫のいたしやうもございません。』

『ね―あの叔父樣が……』と、我を忘れて志保子は其場へ駈出した。

『お怪我とは……あの、何うなすつたのでございます。』

『そいつが何うも免れられぬ災難といふ奴なんで……此方ぢや隨分氣をつけてるたんですが、何分にもその、大變醉拂つてお在でなすつたから、右へ避ければ右へ……左へ避ければ左へと寄つて來た鹽梅。何、どうとハンドルを執直す隙もなく、自動車の下敷になつたかと思へば、あばら骨がメリメリメリ……直に飯田橋わきの病院へ擔ぎ込みましたが、何分にもあの大怪我、とても助かる見込みがございません。』と、語り終つて運轉手は大息を吐く『そこで、誰か御親族の方はとお尋ね申したところ、澁谷の植惣へ行つて、志保子と幸枝といふ親子を呼んで來てくれとのこと……へい、それで自動車を飛ばせて馳着けましたが、唯今お伺ひしたお親子はこちらにお在でなさるんで。尤も先方は息も絶え〳〵なり、こつちも大狼狽に狼狽てたから、お家が間違ひなら御免なすつて。』

今朝、鼻緒の切れたのや、厭な鳥なき、その他にもさま〴〵な不祥つゞき――今もそれを語り合つてゐた矢先だけ、俄に波立つ胸と胸、兩女は颯と顔色一變。

『まあ、森泉の叔父樣がそんな大怪我を……お尋ねの志保子と申すのはわたしで、幸ひ幸枝もこゝに居合せますから、すぐに病院へお連れなすつて下さいまし。』

『へい、貴女が志保子さんと仰有るんで……』

『さあ、直に參りますから。』と、前後の考へもなく急き心地、志保子は幸枝の手をとつて縁先から降りたつ。

俄に降つて湧いた災難に、おいさは惡夢でも見た樣にほんやりしてゐたが、此時、急に目ざめた體で

『もし奥……』と慌て呼止めた。

『あの御狼狽なすつてはいけません、今まで先生樣のお歸宅なさらないのを見れば、そんな災難にお出遭ひなすつたやうにも思はれますけど……もう程なく家の人も戻りませうから、それまでお待ちなすつては何うでせう。』

『そ、それが……』と、運轉手は慌しく手を打ち振る『何しろ、自動車の下敷になつてあらば骨がメリ〳〵メリ……こゝで躊躇なすつてると、お氣の毒だが臨終に逢はれないとも受け合はれませんぜ。』

志保子とても、おいさとおなじ危惧や不安を感ぜぬ譯ではないから、植惣が戻つてより相談の上でとは思ひもすれ、萬一、この使者の言ふことが事實で、詰らぬ引込み思案から臨終の間に合はなくば、後でどれ程の悔が殘らうも知れじと、深くも心を決めた體でキッぱり言ひ切つた。

『折角のお心注けを無にしては濟みませんが……今日だけはわたしの思ひの儘にさせて下さい。』

『おや、何うとも致し方が……家の人が戻り次第、すぐにもお見舞に伺はせますから、くれ〴〵も御油斷なさらないで。』

おいさは然う言ふ外になかつた。

故鈴木校長弔慰及奬學資金寄贈者名

（第二十四回つゞき）

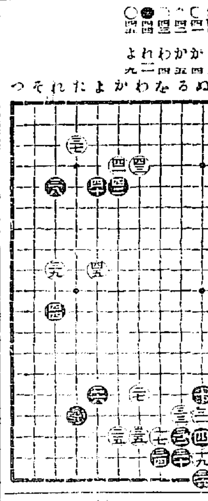
▲金一圓小金澤幸平▲金一圓酒井正三▲金七圓釜山第二公立尋常小學校職員一同▲金一圓南薬邦司▲金三圓忠州公立普通學校、忠州公立簡易農業學校職員一同▲金一圓掛札勇雄▲金一圓掛札忠雄▲金一圓川畑政次▲金一圓五十錢慶北長鬐普通學校小池本一郎外職員二名▲金二圓也咸陽公立普通學校職員生徒一同▲金七圓也黃海道黃州公立尋常高等小學校、簡易農業學校職員一同▲金四圓五十錢也原正敬▲金一圓瀧生作男▲金一圓藤井直次▲金六圓也江西郡廳職員一同▲金五十錢高島嘉夫▲金三十錢神代公人▲同金志均▲同陳客駱▲同金康陽▲同柳在順▲金五十錢眞木大國治▲金三十錢金康均▲金三十錢洪殷吉▲金三十錢鄭道俊▲同金應祥▲同朴斗煥▲同張瓊憲▲金一圓大曲策逸▲金一圓……

村惣二郎▲三拾錢古財くギ▲七拾錢大里福松▲壹圓酒井清作▲三拾錢樋村末次郎▲三拾錢喜多伊三▲五拾錢二神幸作▲二圓矢野染治▲五拾錢藤野鐵之助▲五拾錢布川平四郎▲三拾錢田中石松▲三拾錢川四岡源太郎▲三拾錢松本宗太郎▲一圓岡田武雄▲三拾錢川上末造▲二十錢中山重人▲二十錢原馬吉▲三十錢古谷治介▲二十五錢川端……▲一圓源平久八▲五十錢森本幸兵衛▲七十五錢小松市郎▲七十五錢高山▲五十錢勝又國次郎▲二十五錢外谷▲十五錢丸山▲七十五錢志岐字吉▲二十五錢鈴木▲二十五錢永井▲十五錢原▲十五錢大下▲二十五錢安川太郎▲一圓大下……

小計金百拾一圓參拾錢

累計金五千九百九拾七圓七拾錢也

碁戰（三）



京城太平町二丁目七十二（太平町大通り）
入院隨意
片山內科醫院
電話一九五一番

○大阪新春市場
近時頻繁に傳へらる外國電報は……るかを窺知し得らる而已ならず……場を一瞥すれば左の如し
▲鐵及地金類　休戰成立以來急轉直下の勢ひを以て惡化せる金物市……四百五十圓と安値を唱へ地金類も銅五十三圓鉛十七圓五十錢錫百十……限されるであらう
▲一般に沈靜　米高と市地氣を入れ肥料は依然として好……四月限保税十七圓十錢精糖一月限二十九圓十五錢と比較的伸力鈍く……麥粉類も米高ぶに原料小麥を……
▲貿易と運輸　海外商談は依然として一般にクリスマス以後には……實需關係の買氣を萎すべしこの際……中に大部分の積出しを終りたる……年には四百五十六……以て本年に入りては載貨が頓に減……たるに本年は三百……少して居る是を鐵道輸送の状況に……見る……四日に比し一二厘年末に比し一……